

**令和3年度**  
**第1回 神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会**

日時：令和4年3月17日(木) 15時00分～

場所：三宮国際ビル2階 1号室

《会議次第》

開会

1. はじめに

- ・委員の紹介について

2. 議 題

- (1) 各局取り組みおよび進捗状況の報告について 【資料1】
  - ・行財政局庁舎課
  - ・建設局道路工務課【1-1】
  - ・港湾局ウォーターフロント再開発推進課【1-2】
  - ・(一財)神戸観光局【1-3】
  - ・都市局都心三宮再整備課【1-4】
  - ・都市局景観政策課【1-5】
- (2) 地域団体等からの情報提供について 【資料2】
  - ・関西電力株式会社
- (3) 夜間景観形成支援制度について 【資料3】
  - ・令和4年度夜間景観形成整備等助成について
- (4) 普及啓発について 【資料4】
  - ・夜間景観ポータルサイトのリニューアルについて

閉会

神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会 委員名簿（令和3年度）（敬称略・順不同）

区分	氏名	備考
学識経験者等	三輪 康一	神戸大学 名誉教授（委員長）
	福田 知弘	大阪大学大学院工学研究科 准教授
	長町 志穂	(株)LEM空間工房 代表取締役・京都芸術大学客員教授
	柏木 千春	大正大学社会共生学部公共政策学科 教授
	西口 基之	神戸商工会議所 地域政策部長
地域団体等	谷守 正康	フラワーロード沿道まちづくり協議会
	福浪 秀光	フラワーロード美緑花推進協議会
	南 嘉邦	旧居留地連絡協議会 都心づくり委員会 委員長
	施 蓮棠	南京町景観形成協議会 会長
	谷澤 広	みなと元町タウン協議会 神戸元町商店街まちなみ委員会
	渡辺 真二	メリケンパーク協議会 会長
	友成 光裕	ハーバーランド運営協議会 来街促進委員会 代表
事業者等	中 裕勝	阪神高速道路株式会社 計画部 道路環境室 担当課長
	木崎 尚文	JATA関西支部兵庫地区委員会 委員長
	中山 敏暢	三宮駅南・光のデッキ回廊委員会 代表幹事

（オブザーバー）

（敬称略・順不同）

氏名	備考
加宮 義隆	関西電力(株) 地域エネルギー本部 地域エネルギー開発グループ
西尾 道太	国土交通省 神戸運輸監理部 総務企画部 企画課 課長
真野 宏晃	イオンモール株式会社 イオンモール神戸南 ゼネラルマネージャー

（幹事）

（敬称略・順不同）

氏名	備考
竹原 澄江	企画調整局 つなぐラボ 創造都市担当課長
長谷川 功	行財政局 庁舎課 課長
安居 大樹	経済観光局 観光企画課 課長
矢野 誠吾	建設局 道路工務課 課長
青木 ひろみ	建設局 公園部 整備課 課長
田中 丈之	建築住宅局 技術管理課 課長
谷 幸治	港湾局 ウォーターフロント再開発推進課 課長
高西 宏和	中央区 総務部 まちづくり課 課長
為国 司	兵庫区 総務部 まちづくり課 課長
下辻 光輝	一般財団法人 神戸観光局 観光部 担当部長
原田 充	都市局 都心再整備本部 都心再整備部 都心三宮再整備課 担当部長
上田 真己	都市局 景観政策課 担当部長（事務局）

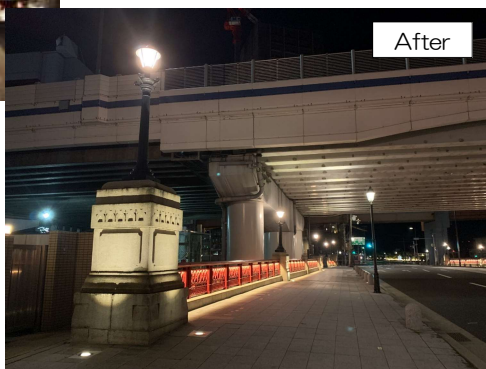
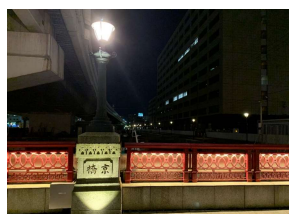


## 議題（1）

各局取り組みおよび進捗状況の報告について

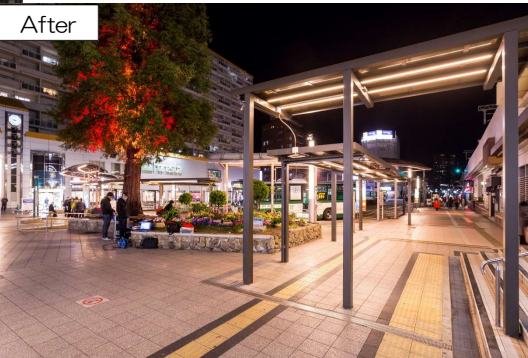
京橋線のライトアップ

- 新港突堤西地区の開発に合わせて照明を整備(R3.11完成)
- 特徴的な高欄や親柱を夜間も視認できるようにライトアップ
- ガス燈スタイルの照明に変更



駅前街灯増設(リノベーション・神戸)

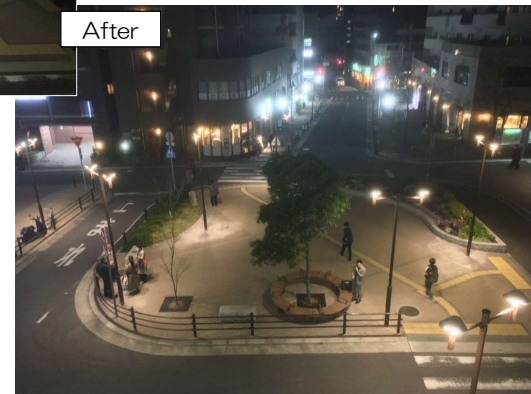
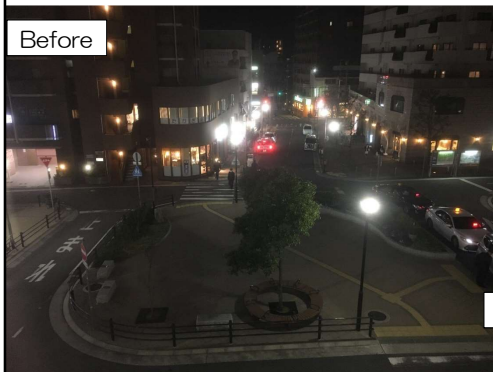
市内全112駅(重複を除く)のうち94駅で照明灯の増設を実施。  
 デザイン照明の増設、樹木のライトアップなど(R4.2末時点で93駅の増設完了)  
 JR線六甲道駅(北側) 整備前後



JR線住吉駅（南側） 整備前後

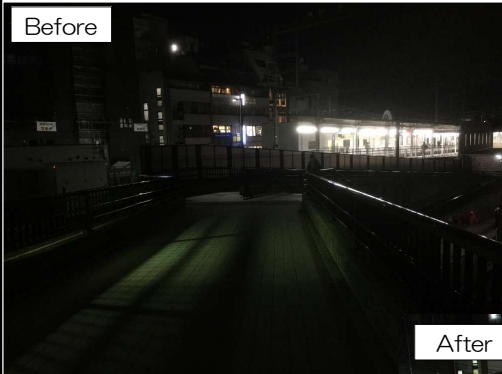


JR線摂津本山駅 整備前後

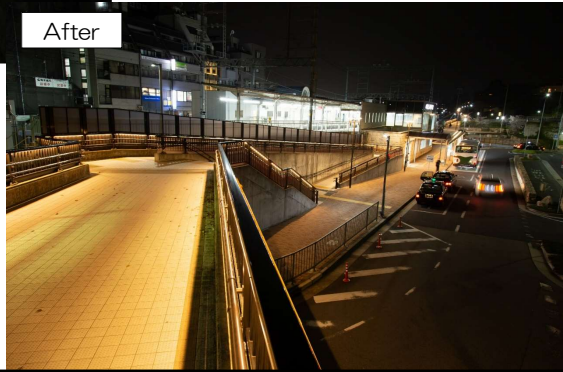


阪急電鉄御影駅 整備前後

Before

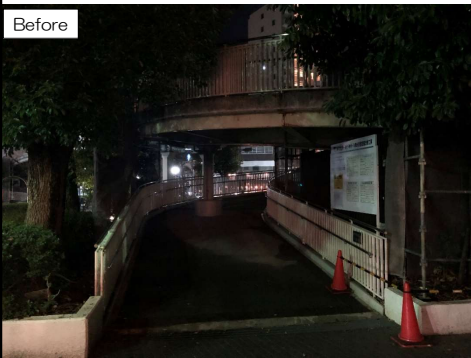


After

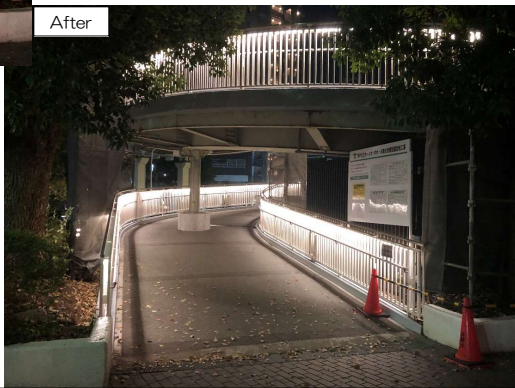


地下鉄大倉山駅（大倉山歩道橋） 整備前後

Before

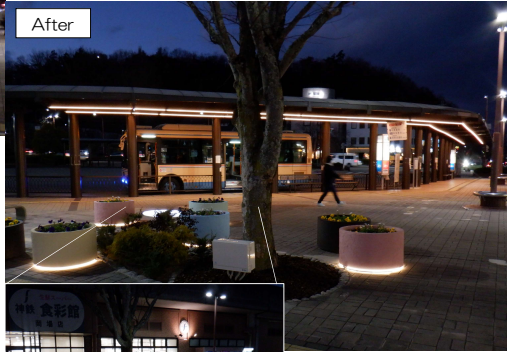
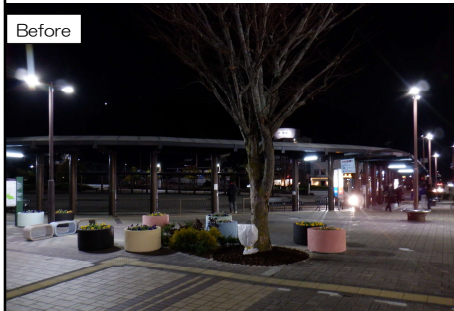


After

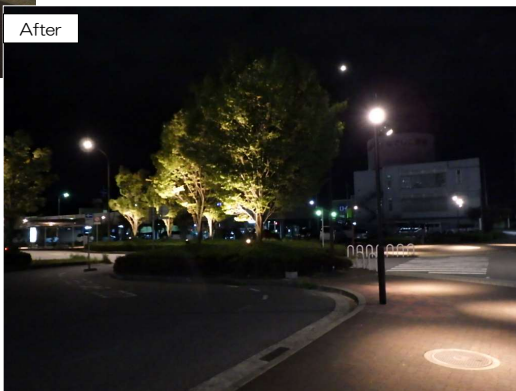
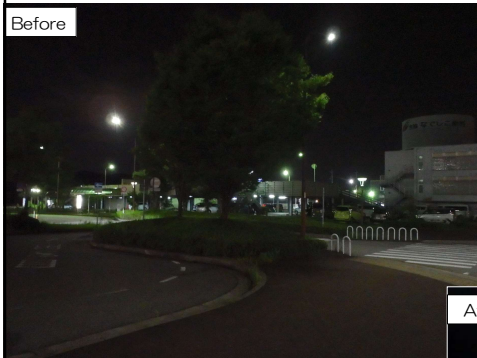




岡場駅 整備前後



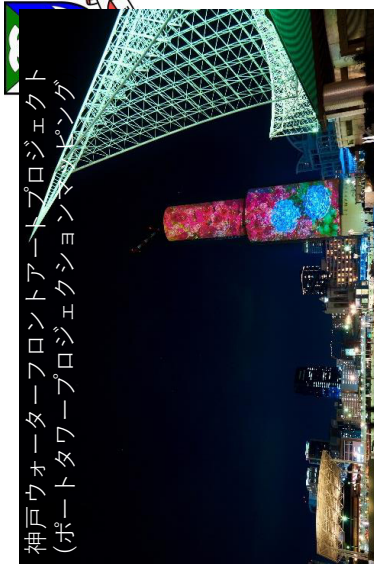
伊川谷駅 整備前後





# WFでの取り組み

# BE KOBE



神戸ウォーターフロントアートプロジェクト  
(ポートタワープロジェクト)



海洋博物館LED化



イルミネーションイベント「MAYAMA」

神戸市港湾局



記者資料提供（令和3年4月2日）

（一財）神戸観光局 観光部 下辻・政岡 TEL：078-262-1916

FAX：078-230-0808 e-mail：[tourism\\_promotion@kcva.or.jp](mailto:tourism_promotion@kcva.or.jp)

## With コロナの時代に必要な観光課題の解決に向けて 神戸観光局と協働で実施する令和3年度「公民共創事業」の事業者の決定について

このたび、一般財団法人神戸観光局（以下、神戸観光局）では、標記事業の選定審査会を実施し、「①神戸夜市の開催」について5事業者と「②その他（①以外）」について5事業者を選定しましたので、お知らせします。

### 1. 公民共創事業の取り組み

令和3年度の公民共創事業は、DMOとして公民連携により新型コロナウイルス感染症に伴う神戸市の観光需要の冷え込みなど、With コロナの時代における観光課題の解決を図るため、「①神戸夜市の開催」と「②その他（①以外）」をテーマとして提案を募集し、民間の発意とプレイヤー同士のコラボレーションなどによる新たなコンテンツ開発やプロモーションなどを協働で実施する事業です。

今後、審査会において決定した下記の採択事業について順次取り組み、With コロナの時代における神戸らしさを活かした滞在型観光を促進していきます。

### 2. 採択事業・提案の概要（予定）

#### （1）「神戸夜市の開催」について

事業①	KOBE PORT NIGHT PICNIC		
事業者	HKM エンタープライズ(株)	実施エリア	メリケンパーク
実施時期	令和3年9月16日～20日		
主な提案の概要	<p>①ピクニックスタイルの夜市の開催 「神戸ポートタワー」や「BE KOBE モニュメント」など、神戸を代表するフォトジェニックなランドマークが揃うメリケンパークにおいて、神戸の食文化（灘の酒、海・山の幸など）が楽しめるキッチンカーや出店コーナーを設け、テイクアウトにより、お気に入りの場所でピクニックしてもらえたとともに、有馬温泉の足湯も体験できる夜市を開催します。</p> <p>②体験型アートと神戸のPR映像の放映 ブラックライトを利用した体験型アートや、食・芸術・文化をクローズアップした神戸のPR映像の放映など、食を楽しみながら神戸を再発見する取り組みを実施します。</p>		

事業②	さんきたアペリティフ		
事業者	さんきた広場・サンキタ通りの市民活用を考える会	実施エリア	さんきたアモーレ広場、サンキタ通り
実施時期	令和3年9月～10月のうち計4日間		
主な提案の概要	<p>「えきまち空間」における広場整備の先駆けとして新たに再整備された「さんきたアモーレ広場」と周辺の「サンキタ通り」において、食事前におつまみとお酒で食事と会話を楽しむ欧州の習慣「アペリティフ」にならい、屋台やキッチンカーの出店、神戸ローカルや国際性を感じられる食材などを販売する夜市を開催します。</p> <p>また、ミュージシャンやアーティスト、パフォーマーなど様々な表現者によるエンターテインメント演目を繰り広げ、一帯をフェスティバル空間として演出する夜市スタイルのフェスティバルを開催します。</p>		

事業③	ナイトミュージックマーケット（仮称）		
事業者	バニラシティ(株)	実施エリア	三宮プラッツ
実施時期	令和3年5月～11月の毎週金曜		
主な提案の概要	<p>①三宮プラッツにおける音楽ライブや地元の人気飲食店などが出店する夜市の開催 シンボリックな大屋根を持つ美しい空間として生まれ変わった三宮プラッツにおいて、DJやライブを実施するとともに、地元の人気飲食店やBARなどが出店する特設ブースを設け、灘の酒・神戸ワインや神戸ならではの名産品を楽しんでいただき、賑わいのある夜市を毎週金曜に実施します。</p> <p>②イベント情報提供やライブハウスなどと連携したクーポン券配布などによる周遊促進 神戸のイベントや話題のスポットのインフォメーションや、地域のライブハウスなどで利用できるクーポン券の配布・特典が受けられる仕組みを作り、周辺店舗などへの周遊を促します。</p>		

事業④	元町 YORU マル		
事業者	元町 YORU マル実行委員会（仮称）	実施エリア	元町6丁目商店街前きらら広場～三宮中央通り西端 HITODE 交差点
実施時期	令和3年6月4日～7月10日の毎週金曜・土曜		
主な提案の概要	<p>①元町商店街両端の広場を中心にキッチンカー出店などによる夜市の開催 元町商店街の両端にある「きらら広場」や「HITODE 交差点」を中心に、神戸ならではの食や地場産品などを提供する各種キッチンカーの出店、全国初指定の歩行者利便増進道路の歩道空間を活用した飲食ブース出店など、賑わいのある夜市を開催します。</p> <p>②エリアマップなどの作成による周遊促進 夜間営業している周辺店舗をまとめたエリアマップを作成するなど、夜市を起点に夜のまちへの周遊を促します。</p>		

事業⑤	焚き火で夜市 in 六甲山		
事業者	六甲山観光(株)	実施エリア	六甲山（六甲ゲートタワー、六甲高山植物園、六甲ゴルフミュージアム他で検討中）
実施時期	令和3年10月23日～11月23日の毎週土曜		
主な提案の概要	<p>屋外カフェや飲食店出店による「焚き火カフェ」、焚き火を囲みながら音楽を楽しめる「アコースティックライブ」、手作りアクセサリーや雑貨のアーティストなどが出店する「アートフリマ」、アーティスト系の映像作品を上映する「野外映画」など、六甲山の秋の紅葉とともに楽しめる焚火をテーマとした夜市を開催します。</p>		

## （２）「その他」について

事業①	Walking City Kobe ～履き倒れの街 神戸～ ウォーキングホラーナイト		
事業者	エイベックス・エンタテインメント(株)	実施エリア	神戸市内（三ノ宮駅～北野異人館～ハーバーランドで検討中）
実施時期	令和3年8月～		
主な提案の概要	<p>北野異人館やハーバーランドなどの観光スポットを巡るホラーコンテンツのナイトウォーキングを音声アプリ SARF を活用して開発し、背後から足音が聞こえるなどの没入型の体験を提供することで、市内各地への周遊促進につなげていきます。</p>		



事業②	KOBЕ ミュージアムリンク魅力発信事業		
事業者	KOBЕ ミュージアム連携（リソク）	実施エリア	神戸市内（参画 21 館と周辺地域）
実施時期	令和3年4月～		
主な提案の概要	<p>①ミュージアムコンサートやミュージアムツアーの開催 KOBЕ ミュージアム連携に参画している各館のトリビアの紹介、在住外国人目線での動画の作成や配信のほか、ミュージアムコンサートやミュージアムツアーを開催します。</p> <p>②デジタルスタンプラリーの実施 デジタルスタンプラリーを実施し、21 館の各地域への回遊を促します。</p> <p>③各館オリジナルカクテルやスイーツの開発 市内バーやパティスリーと連携・協働して各館オリジナルカクテルやスイーツを企画し、ミュージアムに馴染みのなかった層にも SNS などで訴求し、誘客につなげます。</p>		

事業③	KOI KOI TAIWAN(恋恋台湾)2021		
事業者	（一社）日本台湾文化交流協会	実施エリア	メリケンパーク
実施時期	令和3年11月12日～14日		
主な提案の概要	<p>①台湾をテーマとした夜市の開催 神戸の台湾料理店をはじめ、台湾で人気だが日本にまだ無い飲食店や雑貨店が出店するなど、現地に行かずとも海外の非日常を体験できる夜市を開催します。</p> <p>②台湾現地の風景を楽しめるオンライン観光の実施 自宅にいながら神戸会場や台湾現地の風景を体感できるオンライン配信など、様々な取り組みを実施します。</p>		

事業④	摩耶山ランタンナイトハイク		
事業者	摩耶山観光文化協会	実施エリア	摩耶山
実施時期	令和3年8月（2回程度）		
主な提案の概要	<p>かつて摩耶山天上寺の「四万六千日大祭」をめざし提灯を持ち夜に山を登っていたという歴史を踏まえ、1,000 万ドルの夜景と称される摩耶山掬星台からの夜景観賞を楽しみながら、インスタ映えする LED スカイランタンを持った参加者が、摩耶ケーブル虹の駅周辺まで下山するナイトハイクを開催します。</p>		

事業⑤	「里山体験型ツーリズム」の推進		
事業者	(有)Lusie	実施エリア	淡河町
実施時期	令和3年4月～		
主な提案の概要	<p>①里山や自然を体感できるワークショップの開催 古民家宿泊施設「ケハレ」を拠点に、里山や自然の良さを体感できるワークショップを開催します。</p> <p>②レンタサイクルを活用した周遊促進 「ケハレ」に新たにレンタサイクルを導入することとあわせて、里山の自然や観光スポットなどを紹介するサイクリングマップを作成し、周遊促進につなげていきます。</p>		

※各事業の実施時期や内容については、天候や新型コロナウイルス感染症の状況などにより変更となる場合がありますので、ご了承願います。

### 3. 神戸観光局による支援について

公民共創事業では、公民連携で神戸の観光振興に取り組むという視点から、事業費の負担だけでなく、事業の共同実施者として様々な支援を実施します。

#### (1) 事業費の負担

事業立ち上げ期（準備期間～開始初年度～必要に応じ開始2年度まで）にかかるプロモーション及び初期調達などのイニシャル経費の一部として1事業につき①神戸夜市の開催については300万円、②その他については200万円を上限に予算の範囲内で負担します。

#### (2) プロモーション支援

市及び神戸観光局の媒体を活用し、プロモーション支援を行います。

#### (3) 関係者との調整

神戸観光局が共同実施者として、会員からの参画事業者の募集や各関係機関との調整支援を行います。

### 4. 問い合わせ先

(一財) 神戸観光局 観光部 政岡・平鹿

住所：神戸市中央区御幸通6丁目1番12号三宮ビル東館9階

TEL：078-262-1916 FAX：078-230-0808

E-mail：tourism\_promotion@kcva.or.jp



## ～With コロナ時代からの滞在型観光の促進に向けて 神戸観光局と協働で実施する事業を募集します～ 公民共創事業の事業者募集について

一般財団法人神戸観光局（以下、神戸観光局）では、DMOとして公民連携により新型コロナウイルス感染症の影響を受けた観光需要の回復など、With コロナ時代における観光課題の解決を図るため、民間の発意とプレイヤー同士のコラボレーション等による新たなコンテンツ開発やプロモーション等により、With コロナ時代のみならず After コロナ時代も見越した神戸らしさを活かした滞在型観光の促進に資する新規事業の提案を募集し、協働で実施します。

### 1. 募集テーマ

募集テーマは、神戸の滞在型観光に資する取り組みとして、「①神戸夜市の開催」と、「②その他（①以外のもの）」とします。

提案については、「①神戸夜市の開催」又は「②その他（①以外のもの）」のいずれかを選択のうえ1団体につき1事業までとし、重複してのエントリーは不可とします。

#### <テーマ①>「神戸夜市の開催」

（1週間程度、または一定期間（1か月程度毎週開催等）に渡って開催されるものを対象。）

（例）

- ・神戸ならではの食に加え、祭り、イルミネーション、温泉などを組み合わせた、これまでにない新たな夜市のコンテンツ開発 等

#### <テーマ②>「その他（①以外のもの）」

（例）

- ・神戸ならではの観光資源（食、夜景、温泉等）を組み合わせた新たなコンテンツ開発
- ・宿坊体験、ご来光ツアー、朝ヨガ、サウナなどを組み合わせた健康志向の滞在型コンテンツ開発
- ・六甲山や海などの自然・夜景等を活用した周遊ラリーや、アウトドアを満喫できるトレッキング、アウトドアクッキング、グランピングなどを組み合わせたコンテンツ開発
- ・SDGSへの貢献につながるコンテンツ開発 等

### 2. 事業実施期間

令和4年4月以降に実施する取り組みを対象とします。

なお、令和4年4月1日より後に事業の採択結果通知を弊局が行った場合においては、準備等で事業遂行上やむを得ない場合に限り、令和4年4月1日以降に既に購入・支払ったものも遡って対象とします。

### 3. 神戸観光局による支援について

#### （1）事業費の負担

選定委員会において選定された事業者に対し、新規の事業の立ち上げ期（準備期間～開始初年度（令和4年度）～必要に応じ開始2年度（令和5年度））にかかるプロモーション及び初期調

達等の経費の一部を下記の上限額の範囲内で神戸観光局が負担します。

また、自己資金を用いて事業を行うことを前提としますが、経費の一部負担年度終了後、事業者にて自走できることを目指します。ただし、「①神戸夜市の開催」については、令和4年度単年度限りの事業実施も可とします。

<負担金上限額>

「①神戸夜市の開催」・・・上限 3,000 千円

「②その他（①以外のもの）」・・・上限 2,000 千円

(2) プロモーション支援

市及び神戸観光局の媒体を活用し、プロモーション支援を行います。

(3) 関係者との調整

神戸観光局が共同実施者として、会員からの参画事業者の募集や各関係機関との調整を支援。

#### 4. 募集要項の配布開始日・配布場所

●配布開始日：令和4年2月16日（水曜）

●配布場所：神戸観光局ホームページ内「お知らせ」 <https://kobe-dmo.jp/news/>

#### 5. 公募スケジュール

令和4年2月16日（水曜）：公募要領配布・提案募集開始

令和4年2月16日（水曜）～2月22日（火曜）：質問書受付

令和4年3月1日（火曜）頃：質問に対する回答

令和4年3月8日（火曜）17時：提案書等書類提出締切※郵送又は持参

令和4年3月29日（火曜）予定：提案者審査会・事業者選定

令和4年4月上旬：選定結果の通知・公表、事業の実施

#### 6. 実施事業者の審査・選定

提案事業者からのプレゼンテーションにより応募内容に対する評価を行い、事業者を選定します。

なお、テーマ（①夜市、②その他）ごとに応募者多数の場合は、事務局において評価基準に沿って企画提案書等提出書類の書類選考を行い、書類選考を通過した提案事業者のみ選定委員会（プレゼンテーション）に参加できるものとします。

#### 7. 提出先・問い合わせ先

（一財）神戸観光局 観光部 政岡・平鹿

住所：神戸市中央区御幸通6丁目1番12号三宮ビル東館9階

TEL：078-262-1916 FAX：078-230-0808

E-mail：tourism\_promotion@kcva.or.jp

# 神戸ルミナリエ presents

## 「ロソーネまちなかミュージアム」について

### 1 開催概要

#### (1) 事業名

神戸ルミナリエ presents 「ロソーネまちなかミュージアム」

#### (2) 趣 旨

三密の回避に配慮しながら市内周遊を促し、神戸ルミナリエの意義を継承するとともに次回開催への願いを込める。

#### (3) 実施内容

ルミナリエ作品の一部「ロソーネ※1」を神戸市内に分散して展示するほか、これまでの作品や歴史を振り返るパネル等を展示します（パネル展示については三宮中央通り等でも実施）。また、例年神戸ルミナリエの会場であった東遊園地では、万能塚に1995年第1回から2019年第25回までの作品ポスターを掲出するとともに、慰霊と復興のゾーンでは1995年第1回の作品の「ロソーネ」を設置します。

with コロナを意識した取り組みとして、一般財団法人神戸観光局と協同し、スマートフォンアプリ「Spot Tour※2」を活用し、上記箇所を非接触型のデジタルスタンプラリーでめぐっていただくことで、市内の回遊性を向上させるとともに、神戸ルミナリエの意義を語り継ぎ、来年の再開への機運を醸成します。

※1「ロソーネ」とは…イタリア語で“バラ窓”を意味する。アーチ型の作品（ギャラリー）の最終地点に設置されている直径約3mのルミナリエ作品。

※2「Spot Tour」とは…登録されている地域の観光スポットを巡るデジタルツアーに参加して観光スポットを訪問すると、位置情報を用いてデジタルスタンプを収集ができる他、観光スポットを訪問した日時や写真が履歴としてアプリ内に保存されるデジタル観光ツアーガイドアプリ（会員登録不要、無料）。

<ロソーネ及びパネル等 展示場所>

神戸朝日ビル、神戸ポートミュージアム南側緑地、三宮センター街、南京町、東遊園地、元町通1丁目（HITODE交差点）、メリケンパーク

※南京町では12月3日からランタンフェアを実施しています。

<パネル等展示場所>

三宮中央通り、北野町広場、元町商店街（元町1番街商店街インフォメーション）

#### (4) 期 間

令和3年12月3日（金）～12月12日（日） 10日間  
日没頃～21:00頃

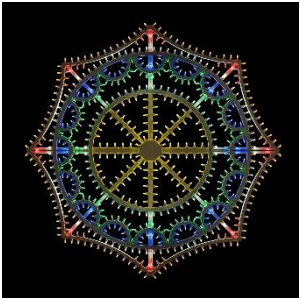
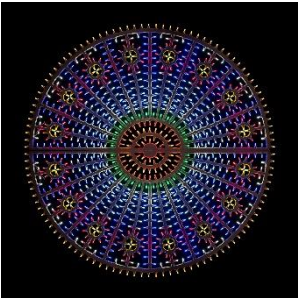
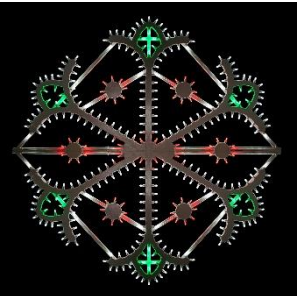
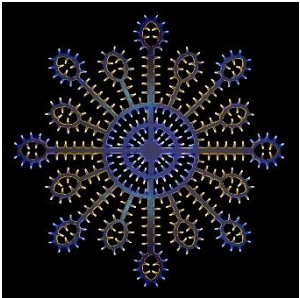
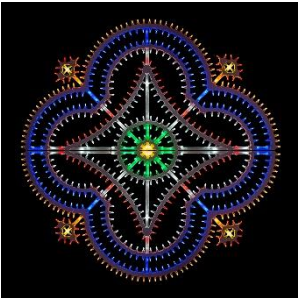
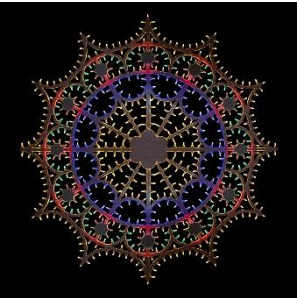
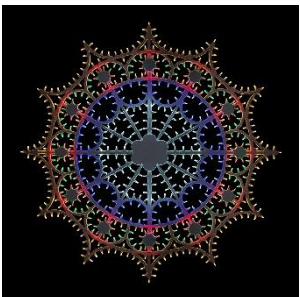
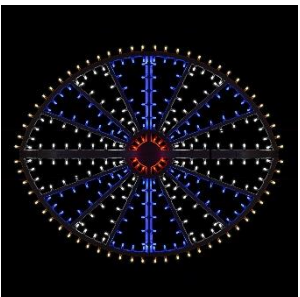
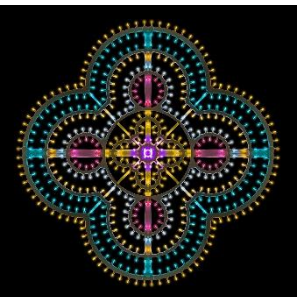
## 2 作品概要 (ロソーネ)

神戸ルミナリエのメイン作品として旧居留地の仲町通を彩るアーチ型作品「ガレリア」。

多くの方々が 1995 年を思い起こし、そして未来に想いをこめて見上げて歩くその先にいつも“ロソーネ”がありました。ロソーネはイタリア語で“バラ窓”を意味し、まさに明るく輝く未来からの灯りが射し込む希望のシンボルです。

2022 年の神戸ルミナリエの再開を祈念し、過去の神戸ルミナリエを彩ってきた作品から輝ける希望の象徴として、“ロソーネ”9 基を市内 7 か所に飾ります。



<p>【1995 年設置】</p>  <p>作品名：AUGURIO 「希望」 設置場所：東遊園地</p>	<p>【1997 年設置】</p>  <p>作品名：SOLE DEL SUD 「南の太陽」 設置場所：三宮センター街</p>	<p>【2006 年設置】</p>  <p>作品名：FLORENTIA 「繁栄」 設置場所：南京町</p>
<p>【2007 年設置】</p>  <p>作品名：DIAMANTE 「ダイヤモンド」 設置場所：HITODE 交差点</p>	<p>【2011 年設置】</p>  <p>作品名：QUADRIFOGLIO 「四つ葉のクローバー」 設置場所：メリケンパーク</p>	<p>【2015 年設置】</p>  <p>作品名：ZAFFIRO 「サファイア」 設置場所：神戸朝日ビル</p>
<p>【2016 年設置】</p>  <p>作品名：ZAFFIRO 「サファイア」 設置場所：神戸朝日ビル</p>	<p>【2018 年設置】</p>  <p>作品名：OCCHIO DI DIO 「神の目」 設置場所：メリケンパーク</p>	<p>【2019 年設置】</p>  <p>作品名：SMERALDO 「エメラルド」 設置場所：ポートミュージアム 南側緑地</p>



### 3 パネル展示について

神戸ルミナリエの象徴とも言えるアーチ型作品「ガレリア」の先に、いつも輝き続けてきた“ロソーネ”。

パネル展示では三宮中央通りを中心に歴代のロソーネをアート展のようにパネルで展示しつつ、これまでの神戸ルミナリエ作品を振り返ります。

<パネル設置場所>

三宮中央通り、北野町広場、元町商店街、  
神戸朝日ビル、神戸ポートミュージアム南側緑地、  
三宮センター街、南京町、東遊園地、  
元町通1丁目（HITODE 交差点）、メリケンパーク  
※元町商店街は元町1番街商店街インフォメーション  
を利用し展示しています。



(パネル展示イメージ)

#### 【ロソーネ作品名】

年号	イタリア語	日本語訳
1995	AUGURIO	希望
1996	AMARCORD	追憶
1997	SOLE DEL SUD	南の太陽
1998	BOUQUET	花束
1999	AUGURIO	希望
2000	ZAFFIRO	サファイア
2001	DIAMANTE	ダイヤモンド
2002	STELLA	星
2003	IRIDE	虹彩
2004	AUGURIO	希望
2005	GIOSTRA	メリーゴーランド
2006	FLORENTIA	繁栄
2007	DIAMANTE	ダイヤモンド
2008	CRISTALLO	水晶
2009	DIADEMA	冠
2010	SPILLA	ブローチ
2011	QUADRIFOGLIO	四つ葉のクローバー
2012	RUBINO	ルビー
2013	DENTE DI LEONE	タンポポ
2014	CORONA	王冠
2015	ZAFFIRO	サファイア
2016	ZAFFIRO	サファイア
2017	LIBELLULA	トンボ
2018	OCCHIO DI DIO	神の目
2019	SMERALDO	エメラルド

## 4 デジタルスタンプラリーについて

with コロナを意識した取り組みとして、(一財)神戸観光局がスマートフォンアプリ「Spot Tour」を活用し実施している「めぐる神戸デジタルスタンプラリー」キャンペーンの特別コースとして、12月3日(金)～12日(日)の10日間「ロソーネまちなかミュージアム」の展示スポットをめぐるコースが新たに追加されます。全10スポットをめぐるコースとなっており、全スポットのスタンプを集めるとアンケートフォームが出現し、アンケートに答えると抽選でルミナリエ限定グッズ等が当たります。

### 【実施期間】

令和3年12月3日(金)～12日(日) 10日間

### 【参加方法】

- <STEP 1> キャンペーンホームページにアクセスし、参加方法を確認
- <STEP 2> 無料アプリ「Spot Tour」をダウンロード
- <STEP 3> 「Spot Tour」を立ち上げ、「神戸ルミナリエ」でコース検索
- <STEP 4> キャンペーンロゴがあるコースを選択してスタンプラリーに参加

(キャンペーン HP)



### 【スタンプラリーマップ】



### 「めぐる神戸デジタルスタンプラリー」キャンペーンについて

神戸観光局スタッフの知恵と経験を集約し、街並み・食・文化等、神戸の多様な素材を様々な切り口で線に繋げた、「定番」から「2度目の神戸」まで楽しめる、厳選モデルコースをご用意。アプリを使ってデジタルスタンプラリーに参加し、WEBでアンケートに答えると、抽選でホテルペア宿泊券、料亭旅館のペアお食事券等の素敵な賞品が当たります。



## 5 その他

### ■「ロソーネまちなかミュージアム」開催記念グッズの販売

「ロソーネまちなかミュージアム」開催記念グッズの販売をオンラインショップにて販売いたします。HPアドレス：<https://www.kobe-luminarie.jp/>

※売上金の一部は神戸ルミナリエの継続開催への募金となります。

(カレンダー)



(ピンバッジ)



※グッズの一部を紹介しております。

### ■東遊園の展示について

昨年の代替事業（光の装飾～想いをつなぐために～）で設置したルミナリエ作品「希望のアーチ」を昨年同様「1.17 希望の灯り」に設置するするとともに、現在、東遊園地の工事に伴い、その囲い込みの万能堀に1995年第1回から2019年第25回までの作品ポスターを掲出するとともに、慰霊と復興のゾーンでは1995年第1回作品の「ロソーネ」を設置します。



※昨年の様子



※歴代作品のポスター掲出  
(掲出期間：当面の間)

### ■募金のお願い

「神戸ルミナリエ」はこれまで、多くの事業者、市民・来場者の皆様のご理解とご協力に支えられ、継続開催することができました。しかしながら、収入の減少傾向が続いており、財政的に非常に厳しい状況となっております。

このような状況も踏まえ、「神戸ルミナリエ」では、年間を通じて、銀行振込みによる募金とともに、公式ホームページからのWEB募金へのご協力をお願いしております。

また、**神戸市ふるさと納税**からも神戸ルミナリエを応援することができます。

変わらぬご支援のほど宜しくお願い致します (<https://www.kobe-luminarie.jp/content/15e.htm>)。

3/17 夜間景観推進委員会 報告資料（都心三宮再整備課）

○サンキタ通りの再整備



整備前

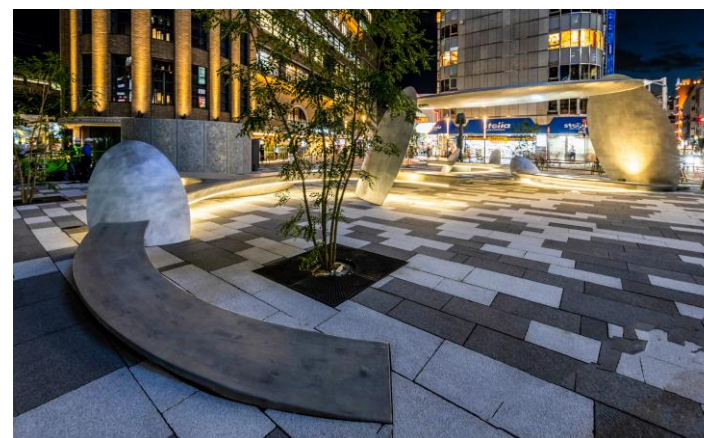


整備後

○さんきたアモーレ広場の再整備



整備後（全景）



整備後（近景）



## ☑ 景観形成基準などが一部変わります

変更後の景観形成基準などは、**令和4年4月1日以降に届出を行うものに適用**します。  
届出を行う時期については、景観法の規定による着手制限（30日）にご留意ください。

📍 着手制限については、「☑ 景観の届出制度が変わります」のp6をご覧ください

### 夜間景観に関する基準を追加します

近年、まちの活性化やにぎわいづくりにおいて、夜間景観形成の重要性が広く認知されるようになってきており、一体的な誘導策が必要となっています。

また、LED等の照明技術の進歩に加え、デジタルサイネージやプロジェクションマッピングなどの映像装置が街なかで見られるようになりましたが、これらはにぎわいを演出する効果がある一方で、使い方によっては光害の発生をもたらす恐れがあります。

そこで、神戸らしい夜間景観の形成を目指し、良質な光の誘導を図るため、夜間景観形成基準を新たに追加します。

### 景観計画区域全域に夜間景観に関する方針と基準を定めます

#### (1) 夜間景観形成方針

1 温かみのある夜間景観を印象付け、  
安心で快適な夜間環境を創出する。

2 地区特性にあわせた夜間景観形成に努め、適切な  
照度（水平面・鉛直面）、輝度、色温度、演色性  
の照明を使用し、光の質の向上を図る。



#### (2) 夜間景観形成基準

《建築物・工作物》

##### a. 全域に適用される基準

照明	基本事項	○夜間景観に有効な照明を敷地の明るさの連続性に配慮して設置する。 ○周辺に対して過度の明暗が生じないように工夫する。
	色温度	○外部から視認できる照明は電球色を基調とする。ただし、デザイン性に優れるもの、又は用途上やむを得ないものはこの限りでない。
	輝度・グレア	○輝度は、周辺環境に配慮したものとする。 ○照明対象範囲外に光が照射されないよう留意する。 ○不快なまぶしさがないように、設置位置や形態等に留意する。
	変化	○光が動くもの、点滅するもの、色が変わるものは原則として使用しない。ただし、良質な夜間景観を演出するもの、又は、用途上やむを得ないものはこの限りでない。
	演出	○建築物や植栽をライトアップするなど、良質な夜間景観の演出に努める。 ○演出を行う場合の光の動きや点滅、色の変化は緩やかなものとし、色相差の大きい色の組み合わせは避ける。ただし、良質な夜間景観を演出するものはこの限りでない。

b. 商業業務地\*<sup>1</sup>に追加される基準

照明	○通りを過度に照らさず、建築物から漏れる光で沿道を柔らかく照らすなど、行き交う人々をもてなす照明を演出する。
----	--------------------------------------------------------

\* 1 商業業務地 … 用途地域のうち、商業地域及び近隣商業地域をいいます。

《屋外広告物》

		商工系地域* <sup>2</sup>	住居系地域* <sup>3</sup>
照明	輝度・グレア	○輝度は、周辺環境に配慮したものとする。 ○照明対象範囲外に光が照射されないよう留意する。	
	変化	○光が動くもの、点滅するもの、色が変わるものは原則として使用しない。ただし、良質な夜間景観を演出するものはこの限りでない。	
映像装置	輝度	○時間帯や周辺環境に配慮したものとする。	○原則として掲出しない。
	変化	○光の動き、点滅、色の変化の速度は緩やかなものとし、色相差の大きい色の組み合わせは避ける。ただし、良質な夜間景観を演出するものはこの限りでない。	

\* 2 商工系地域 … 用途地域のうち、準住居地域、近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域及び工業専用地域をいいます。

\* 3 住居系地域 … 市街化調整区域と、用途地域のうち、第一種低層住居専用地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域及び第二種住居地域をいいます。

重点地域・地区には、地区の特性に応じた夜間景観に関する方針と基準を定めます

《建築物・工作物》

照明	演出	○歴史的な建築物やシンボリックな樹木などの景観資源がある場合は、それらを効果的に演出する照明を行う。[北野町・山本通、旧居留地] ○光のランドマークとなるような良質なカラー演出や、季節や時間などテーマ性を感じられる光の演出を推奨する。[須磨・舞子海岸]
	まちなみの連続性・にぎわいの形成	○店舗等の閉店時も、道路側をショーウィンドー的に活用するなど、漏れ灯りによる効果や壁面の設えに配慮する。[旧居留地、神戸駅・大倉山、岡本駅南、税関線・三宮駅南、南京町]

《屋外広告物》

照明	輝度・グレア	○内照式は避け、できる限り外照式とする。ただし、文字のみの場合など、良質な夜間景観を演出するものはこの限りでない。[南京町を除く]
映像装置		○（原則として）掲出しない。[北野町山本通、神戸駅・大倉山の大倉山ゾーン、岡本駅南]

📍 各地域・地区ごとに適用される基準は、景観計画の各地域・地区の項をご覧ください

都市局景観政策課

◆灘の浜歩道橋デザイン計画図の作成（令和4年度整備予定：建設局）

灘の浜歩道橋



▲現状写真



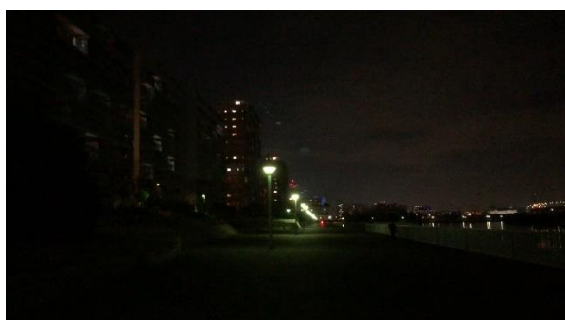
#### 4-3. イメージパース

- ・歩道橋下(車道レベル)から眺める



都市局景観政策課（令和元年度デザイン計画図作成）

◆ハーバーウォーク・なぎさ公園 ライトアップ整備完成（令和3年度整備：港湾局）

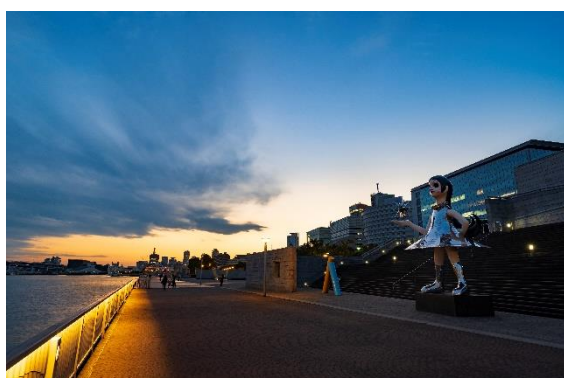


整備前（ハーバーウォーク）

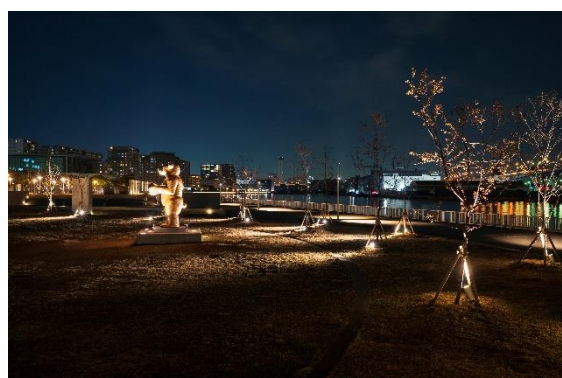


整備後（ハーバーウォーク）

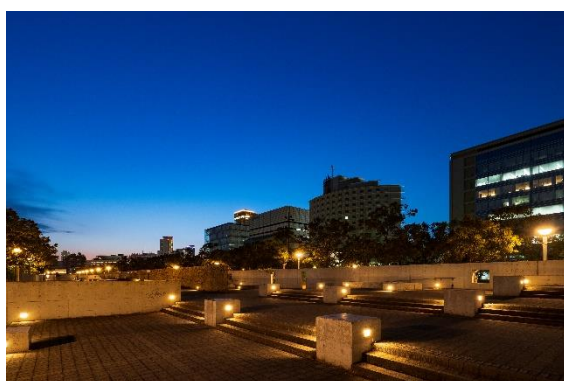
下記、整備後ライトアップ



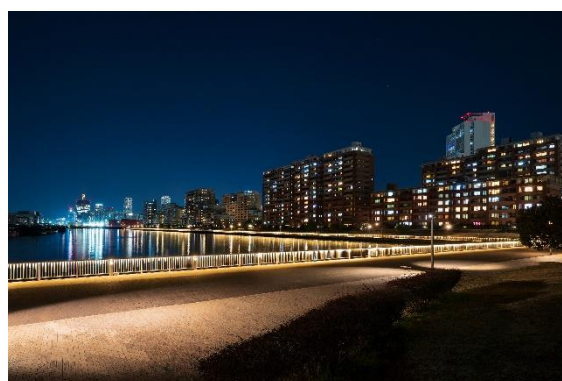
▲兵庫県立美術館周辺



▲なぎさ公園周辺



▲なぎさ公園周辺



▲ハーバーウォーク

## 議題（2）

地域団体等からの情報提供について



Confidential



神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会

## 第13回 水と光のまちづくり推進会議でのご報告内容について

2022年3月17日

光のまちづくり推進委員会

# 光のまちづくり推進委員会の活動について

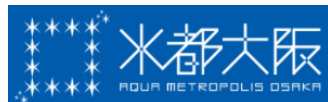
- 光のまちづくり推進委員会では、官民共同による橋梁や建築物のライトアップなど、夜間景観形成による大阪の都市格向上に取り組んできた。
- これまで、2010年に策定した光のまちづくりの指針である「大阪光のまちづくり2020構想」をもとに取り組んできたが、2030年に向けて「水と光の首都大阪」ブランドの浸透・発信を目的に「大阪光のまちづくり2030構想」を策定中。
- 1/28（延期）→3/25（予定）水と光のまちづくり推進会議（大阪府知事・大阪市長・関経連会長などが出席）において、「大阪光のまちづくり2030構想」をご説明予定。

## 光のまちづくり推進委員会組織概要

### 水と光のまちづくり推進会議（事務局：大阪商工会議所）

参加者：大阪府知事、大阪市長、大商会頭、関経連会長、同友会代表幹事など

### 水都大阪コンソーシアム



### 大阪・光の饗宴実行委員会

【実行委員会】

[委員]

大阪市、関経連、大商、同友会、  
大阪観光局、光のまちづくり推進委員会



### 光のまちづくり推進委員会



#### 委員長

橋爪紳也 氏（大阪府立大学教授）

#### 事務局

・関西経済連合会 ・関西電力(株)

#### 委員構成

・大阪府立大学教授 石亀 篤司 氏  
・照明デザイナー 森 秀人 氏  
・大阪府都市整備部  
・大阪市  
（建設局・計画調整局・経済戦略局）  
・大阪港湾局  
・関西経済連合会

・大阪観光局  
・大阪シティクルーズ推進協議会  
・大阪商工会議所  
・水都大阪コンソーシアム  
・民間企業 13社  
（大林組、近鉄、京阪、JTB、  
竹中工務店、南海、JR西、  
Panasonic、USJなど）  
・まちづくり団体 2社  
・東横堀川・堂島川  
ライティング実行委員会  
〈オブザーバー〉  
・近畿運輸局  
・近畿地方整備局  
・大阪府府民文化部

## 目的

「水と光のまちづくり推進会議」のもと、圧倒的な光景観の形成により、一層の魅力と賑わいに満ちた「水と光の首都大阪」を実現するために、大阪における光のまちづくり計画を推進

## 活動内容

- ①官民の力を結集した圧倒的な光景観の形成
- ②大阪光のまちづくりに関する基本計画の策定
- ③光景観に関するルールづくり
- ④ライトアップ設備所有者間における協力体制の構築
- ⑤光のまちづくりのプロモーション活動の実施

## 光のグランドデザイン

### 大阪光のまちづくり「5つのコンセプト」

「大阪らしさを活かした光」  
～水を感じる光～

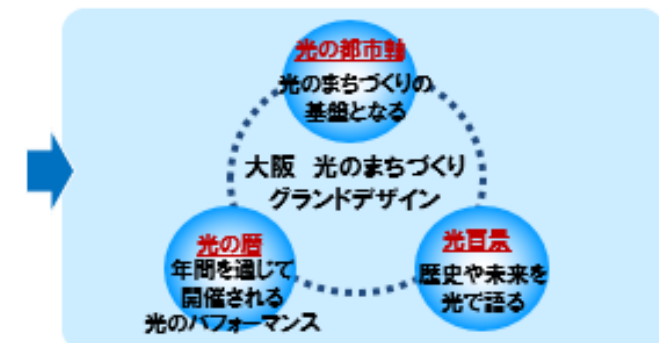
「テーマ性のある光」

「絵葉書になる光」

「やすらぎの光」

「もてなしの光」

### 3つのファクター（光のネックレス構想）





# 1. 大阪光のまちづくり これまでの動きと成果

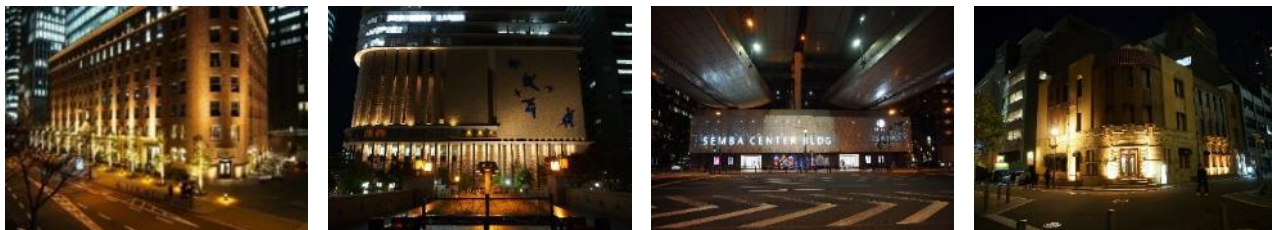
- 2004年 ● 『光のまちづくり基本計画』策定
- 2010年 ● 『大阪光のまちづくり2020構想』策定
- 2019年 ● 「水と光の首都大阪」のブランドの確立

光の都市軸	光の暦	光百景	仕組みなど
<p><b>良質な日常の夜間景観の形成</b></p>	<p><b>年間を通じて開催される光のパフォーマンス</b></p>	<p><b>歴史や未来を光で語る(発信)</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 官民連携体制の構築</li> <li>● 行政計画への夜間景観の位置づけ(大阪市景観計画・大阪市景観読本)</li> <li>● 「メンテナンス検討資料」の策定・公開による持続的な夜間景観の促進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 官民が一体となってエリアの価値向上を促す光景観を創造</li> <li>● 日常の光として365日楽しめる風景の確立</li> <li>● 民間投資(民間によるライトアップや光資源を活用した新たな民間ビジネス等)の誘発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 大阪活性化に向けた官民協働によるモデル事業の創出</li> <li>● 多様な主体による非日常の光が四季折々の魅力を形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内外に向けたブランディングプロモーション</li> <li>● 関西広域が連携した光のまちづくりの交流</li> </ul>	
	 <p>御堂筋イルミネーション</p> 	 <p>関西光ネットワーク交流会議</p> 	 <p>大阪市景観読本</p>

## 光のまちづくり ～面的な拡がり～

### 高質な夜間景観

➢ 中之島や船場地区を中心として、民間によるビルライトアップ等の高質な夜間景観の創出。



ダイビル本館(中之島) 中之島フェスティバルタワー 船場センタービル 芝川ビル(船場)

### 観光振興

➢ ナイトクルーズの運行や、夜間の眺望景観をセールスポイントとした店舗の創出。



舟運 商業 イベント



# 1. 大阪光のまちづくり これまでの動きと成果

## 中之島の地価向上



中之島5-3-81 出典:住友不動産販売HP

※大阪の他地域も上昇しているが、中之島は伸び率が高い

## 中之島の人口の増加



※大阪市住民基本台帳を基に光のまちづくり推進委員会作成

※2017年中之島6丁目にタワーマンション(ザ・パークハウス中之島タワー)竣工

### 中之島の光景観形成により、地価向上、人口増加、商業施設・集合住宅開発活発化などの効果が見られる



## 都市開発の活発化

2008 ほたるまち  
 2009 中之島ダイビル  
 2009 N.4TOWER  
 2012中之島フェスティバルタワー

2013 ダイビル本館  
 2014 三井ガーデンホテル中之島プレミア  
 2017 中之島フェスティバルタワー・ウエスト  
 2018 ザ・パークハウス中之島タワー

2020 こども本の森 中之島  
 2022 大阪中之島美術館  
 2024 未来医療国際拠点  
 2026 福島2丁目PJ(仮称・マンション)

## 構想の背景

### 社会情勢の変化

- 新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン化が進展～ニューノーマル時代の到来(生活・働き方の多様化)
- 注目されるオープンエア、「密」を回避する取組が推進される(コロナ占用特例など)
- 賑わいや交流の在り方、人流経路や滞留時間の変化

社会情勢の変化に対応した光のまちづくり

### 持続可能な開発のための2030アジェンダ

- 2025年大阪・関西万博の開催意義「SDGs達成・SDGs+beyondへの飛躍の機会」「Society5.0実現に向けた実証の機会」
- 万博を契機としたSDGsに貢献する持続可能な光のまちづくりへの転換が必要
- 光のまちづくりを持続可能な取組みとする仕組みづくりが必要

SDGsに貢献する光のまちづくり

【前提】

## 水と光の首都大阪

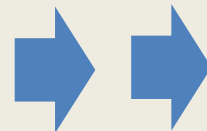
(歴史) × (社会) = (新しいものの創出)

光が「水の都」に果たすべき役割は、「大阪らしさ」を際立たせる事であり、その結果、「水の都・大阪」を通じて、「光」への関心を高め、光のまちづくりに繋げていく事。  
単に水と調和した景観を生み出すだけでなく、新たな文化や産業・技術にスポットを当てる事が光の意義。

2030年に向けた方向性 「水と光の首都大阪のブランド」

2020構想

ブランドの確立



永続化



2030構想

「浸透・発信」(取組みの発展・拡大)

光のまちづくりに関する新たな仲間、関わりある人々を増やす

～官民の総合力で牽引～

光のまちづくりを取巻く環境変化に対応するとともに、  
これから10年の光のまちづくりは、2025年大阪・関西万博を見据えながら「水と光の首都大阪」をよりオンリーワンに輝かせ、期待感を喚起していく必要がある。

## 2. 2030構想の全体構成

## 大阪光のまちづくり2030構想 2021～2030年

## &lt;全体構成&gt;

光の都市軸	光の暦	光百景
1. 海と川を包含する 「水と光の東西軸」の創出	2. 大阪都心での官民共創による 夜間景観形成	3. 情報発信と情報共有の ためのプラットフォームづくり
(1) 中之島夜間景観の質の向上 と持続化 (2) 中之島の新たなエリアへの夜 間景観の波及・展開 (3) 海とまちを繋ぐ『光の海道』  赤字:以降詳述	(1) エリアの個性を際立たせる夜 間景観創出 (2) 行政計画等との連携を図る (3) 大阪・光の饗宴等、四季の特 徴を活かした個性あるイベン トを継続的に展開	(1) ITを活用したコミュニケーショ ンデザイン (2) 関西各地域との光の情報連 携

## 関連計画との連携

## 水都大阪ビジョン

## 第3フェーズ

- 水の回廊の更なる活性化【深み・厚み】
- ベイエリアや淀川舟運との連携【広がり】
- 人々が集う水辺ライフスタイルの定着【つながり】

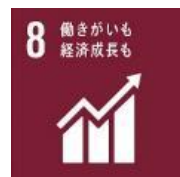
景観の持続化とクオリティの向上に向けて アドバイザリー制度の検討

## 「SDGsの達成に向けた光のまちづくり」の定義

- 光のまちづくりにおいては持続可能な社会を実現するため、グローバル目標であるSDGsの取組みへの貢献が必要。
- 夜間景観に繋がるテーマを以下のとおり厳選し、2030年だけでなく2025年にも目標を据え今後の光のまちづくりに反映。



7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに  
8. 働きがいも経済成長も  
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう



11. 住み続けられるまちづくりを  
12. つくる責任つかう責任  
17. パートナーシップで目標を達成しよう



## 3. 『大阪光のまちづくり2030構想』の進め方

## 光の都市軸

## 1. 海と川を包含する「水と光の東西軸」の創出

大阪光のまちづくり2030構想 [2021~2030年]

## (1) 中之島夜間景観の質の向上と永続化

- 夜間景観の価値を可視化
- 大阪における光のまちづくりへの波及を促進
- 一部耐用年数を経過している公共空間の橋梁や護岸の照明器具に関する技術の把握、維持管理のための財源確保、適切な更新による永続化



## (2) 中之島の新たなエリアへの夜間景観の波及・展開

- 今後開発される新たなエリアへの夜間景観の波及・展開及び機運向上



中之島美術館

## (3) 海とまちを繋ぐ『光の海道』

- 中之島とベイエリアを繋ぐ安治川が育んだ大阪の文化・産業を光で際立たせる



川口エリアと安治川

## 光の都市軸



## 1) 光の東西軸

東は大阪城エリア、天満・桜ノ宮エリアの一带とし、中之島を経て、西はUSJ、天保山へと続く、大川・堂島川・土佐堀川に沿った軸。咲洲・夢洲地区までを含む。

## 2) 光の回廊

光による新たな魅力創出を担う面的な広がり。個性的な近代建築や、緑豊かな公園などを対象とする。

## 3) 光の南北軸

大阪駅周辺エリアを北端とし難波・湊町、更には天王寺・阿倍野までを南端とした御堂筋を中心とする軸線。

## 4) 光の庭

八百八橋と呼ばれる大阪の資産である多数の橋が架かる、水上の回遊動線。

2025年の大阪・関西万博に向けた重点事業へ

## 3. 『大阪光のまちづくり2030構想』の進め方

## 光の都市軸

## 1. 海と川を包含する「水と光の東西軸」の創出

大阪光のまちづくり2030構想〔2021～2030年〕

- (1) 中之島夜間景観の質の向上と永続化  
 (2) 中之島の新たなエリアへの夜間景観の展開

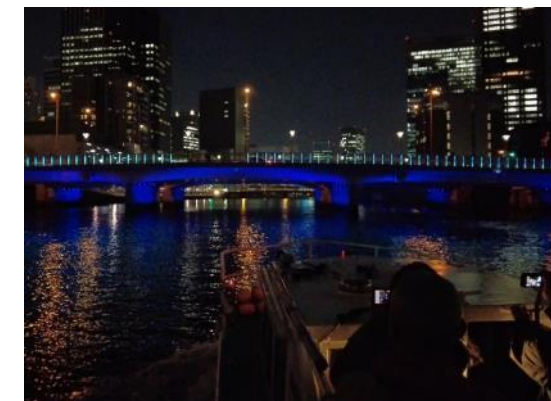


- 中之島における夜間景観は2008年より徐々に広がりを見せ、新たな大阪の都市ブランドを牽引する都市景観として定着している。
- この成功例を大阪全体へ波及するために、その効果成果と共に、現状把握と課題抽出に基づき、質の向上と永続化に取り組むことが求められる。

大阪光のまちづくり2020構想による  
 中之島の夜間景観の効果成果

- 地価の向上や住宅及び企業進出
- 都市格の向上
- 観光振興
- シビックプライドの醸成

	現 状	課 題
①まちづくりとの連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 企業ビルによるライトアップ</li> <li>● 橋梁ライトアップと連携した民間イベント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 光のまちづくりの関係者同士の対話(色彩や照度など)</li> <li>■ 視点場の検証</li> </ul>
②一体的な光演出	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 橋梁や護岸の点灯時間や調光演出の連携</li> <li>● 催事などとの演出連携(天神祭など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 共通プログラム(現状は変更が難しい)</li> <li>■ プログラム技術者の育成</li> </ul>
③コンセプトの統一	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各エリアの歴史や産業等の個性や特徴を活かしたコンセプト</li> <li>● ライトアップ箇所(橋など)の価値を活かす地域との対話やワーキングを一部で開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 統一感を持たせたコンセプト</li> <li>■ 地域との対話(現状はストーリー性が不足)</li> </ul>
④環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>● LED照明の活用(省エネ)</li> <li>● 適正な照明マネジメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 耐用年数を経過したLED更新の検証</li> <li>■ 専門性の高い調光システムやプログラムの管理体制などの検証</li> </ul>



## 方向性

## 中之島全体として包括するストーリーによる地域に愛される光景観のブラッシュアップ

## ①ストーリーのブラッシュアップ

- 中之島をエリアの特徴別にゾーニングした上でコンセプトを再考
- まちづくり団体や地域との交流・対話等

## ②色彩や演出のブラッシュアップ

- 統一感ある色彩や調光演出の検討
- プログラムシステムのブラッシュアップ

## ③維持管理とメンテナンスのブラッシュアップ

- LED更新に向けた技術検証
- アジェンダシステムのブラッシュアップ
- 新たなメンテナンスマニュアル(ガイドライン)の策定
- 遠隔操作の導入検討

## ④得られた経済効果による質の向上、永続的な光のまちづくりに資する仕組みづくり

- 永続的な取組みを担保する費用負担のあり方の検討
- 公共施設と民間施設が一体となった光景観づくり



光の都市軸

## 1. 海と川を包含する「水と光の東西軸」の創出

大阪光のまちづくり2030構想 [2021~2030年]

- (1) 中之島夜間景観の質の向上と永続化
- (2) 中之島の新たなエリアへの夜間景観の展開

### 水と光のシンボル「中之島」の更なる魅力向上

- 過去20年間で大阪の都市格向上を牽引できる中之島の上質な風景を活用し、大阪・関西を世界に発信。





光の都市軸

## 1. 海と川を包含する「水と光の東西軸」の創出

大阪光のまちづくり2030構想 [2021~2030年]

### (3) 海とまちを繋ぐ『光の海道』



## バイエリアと大阪都心の一体感を醸成

- 中之島とバイエリアを繋ぐ安治川が育んだ大阪の文化・産業を光で際立たせる。



天保山大橋

### 方向性

新たな大阪の魅力と価値を創出するための戦略的なブランディング

2025大阪・関西万博時に国内外に向けて大阪の高い技術に裏打ちされた「安全安心都市」発信

「安治川水門名所化」 = ライトアップと段階的なブランディングプロモーション =

- ① 台風や高潮などの災害から市民を守ってきた高い技術と 機能を持つ安治川水門の治水力防災力を発信
- ② 万博に向けた大阪の安全・安心のシンボルとして 様々なシーンで安治川水門をアピール = 名所化 =  
※安治川水門は今後、更新を予定している



安治川水門



光の都市軸

## 2. 大阪都心での官民共創による夜間景観形成

大阪光のまちづくり2030構想 [2021～2030年]

## (1) エリアの個性を際立たせる夜間景観創出



梅田



中之島 [フォトコンテスト作品]



グランフロント大阪



OBP [フォトコンテスト作品]



船場(芝川ビル)



難波(南海ビル)



## 大阪ならではの「官民共創」の創出

- エリア別光のまちづくり検討資料策定時に連携したエリアマネジメント団体との更なる連携を図る。
- 中之島エリアに次ぐターゲットエリアは次のとおりとし、エリアマネジメント団体との対話により、エリアの特性をまとめ、方向性を定める。

## エリアマネジメントとの連携

対象エリア(7エリア)

1. 大阪エリアマネジメント活性化会議参加エリア	梅田／中之島／御堂筋 ／難波
2. 新たにエリアマネジメントに取り組むエリア	船場／新今宮 ／天王寺・阿倍野

- まちのブランドを形成する光への理解、共感
- 考えているまちの課題解決を図る方策とともに、SDGsに貢献する光のまちづくり、持続可能な光のまちづくりのあり方についての対話、意見交換等

## 官民共創・公益の価値を創出する方策検討

- 得られた経済効果による質の向上、持続的な光のまちづくりに資する仕組みづくり

エリアマネジメント団体と協調した  
大阪・関西万博への機運醸成・レガシーの継承



光の暦

## 2. 大阪都心での官民共創による夜間景観形成

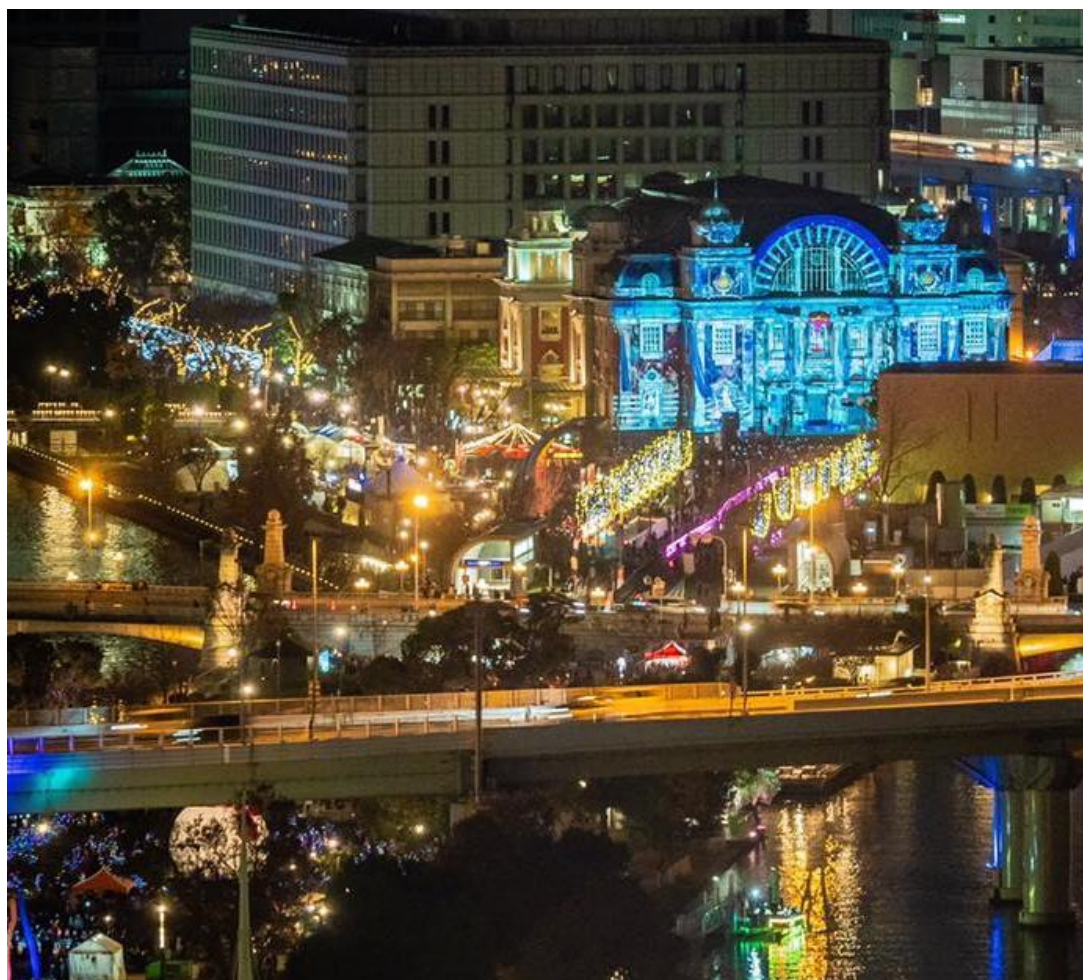
大阪光のまちづくり2030構想 [2021~2030年]

(3)大阪・光の饗宴等、四季の特徴を活かした個性あるイベントを継続的に展開



### 大阪の風物詩として定着

- 大阪の冬の風物詩にもなった大阪が一体となり光でおもてなしに取り組む大阪・光の饗宴の開催
- 大阪・光の饗宴を通じた官民協働によるモデル事業の創出
- 光の都市軸、日常の光景観資の創出とともに、大阪の魅力を際立たせる四季折々の非日常の光を創出
- 大阪市内、府下のエリアマネジメント団体等と連携したエリアプログラムの拡大



光のルネサンス



御堂筋イルミネーション



©大阪・光の饗宴実行委員会  
エリアプログラム一例



# 4. 2025年大阪・関西万博を好機とした水と光の首都大阪ブランドの発信

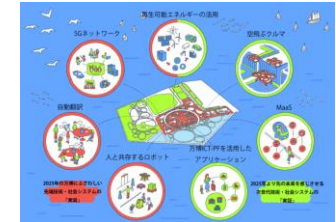


提供: 2025年日本国際博覧会協会

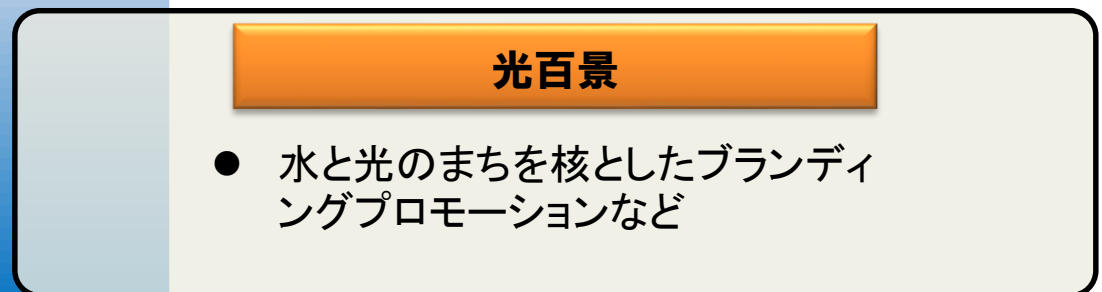
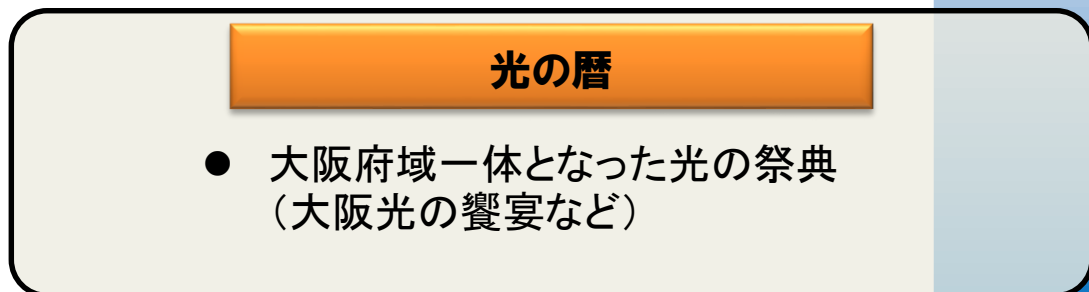
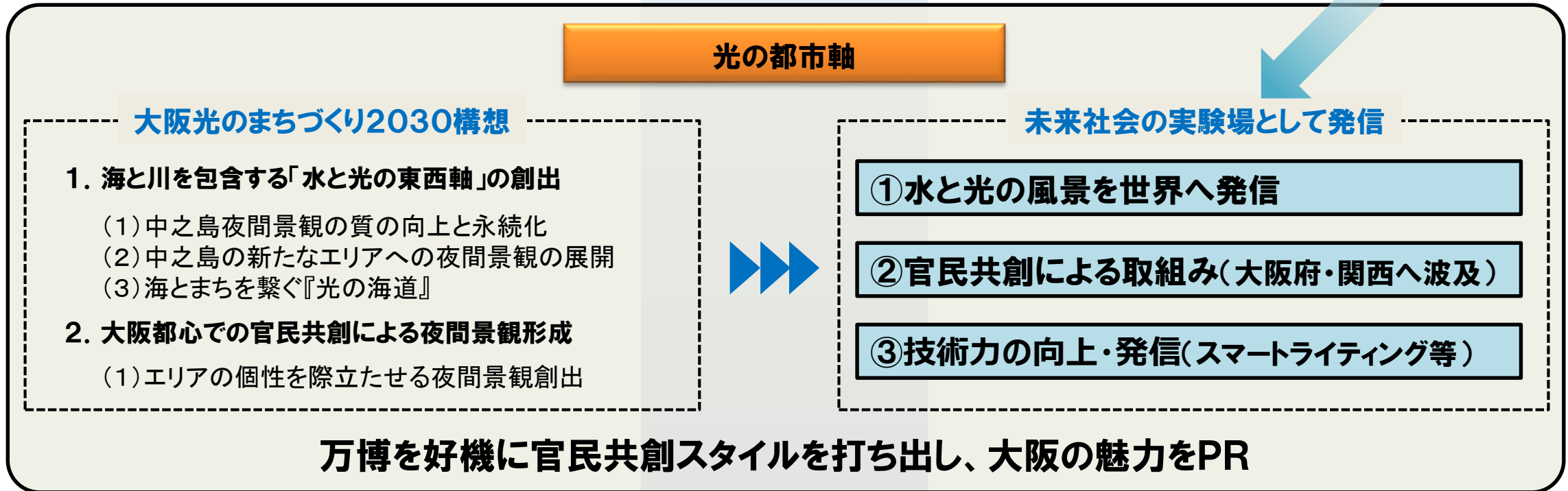
## 2025年大阪・関西万博の機会を活かす

- これまで作り上げてきた「水と光のまち」を世界に発信する好機
- 大阪・関西万博を通じて大阪の都市格向上につなげる

2025万博のコンセプト  
「People's Living Lab  
(未来社会の実験場)」



提供: 2025年日本国際博覧会協会



**水と光の首都大阪のブランド  
2030年に向けて「浸透・発信」していく**



# 5. 2030構想ロードマップ

## 推進イメージ

- 大阪・関西万博の機会を活かして、これまでに培った資源を発信するだけでなく、新たな魅力の創造・発信にもオール大阪で取り組む。
- 大阪・関西万博時に創出される多様な資源を万博レガシーとして継承し、大阪の光の永続化を図る。
- 大阪の光景観の創造と永続化に向け、官民一体となった事業推進体制や財源確保など推進スキームの構築を図る。

### 大阪光のまちづくり2030構想 [2021~2030年]

1. 海と川を包含する「水と光の東西軸」の創出
2. 大阪都心での官民共創による夜間景観形成
3. 情報発信と情報共有のためのプラットフォームづくり

- オール大阪の多様な魅力を包括
- 万博時における大阪の魅力発信

● オール大阪で万博に向けた魅力創造・発信

あと3年しかない

大阪・関西万博を契機とした官民共創による多様な都市魅力

万博レガシーの継承、魅力ある光景観を永続化

- 大阪・関西万博を契機とした多様な都市魅力
- 創出された魅力を更に向上させる光による取組み
- これまでに形成された光の魅力資源

都市格の向上  
(水と光の首都大阪のブランド)

大阪の魅力を国内外に発信 ブランディングプロモーション手法・ツールが整いつつある

観光集客 大阪活性化に向けた官民協働によるモデル事業の創出 投資効果の検証

魅力創造 官民が一体となってエリアの価値向上を促す光景観を創造

【背景】水と光のまちづくり推進に関する基本方針

水と光のまちづくり 国内外へ発信する大阪らしい光のまちづくり

2020構想  
ブランドの確立

2030構想  
浸透・発信～光のまちづくりに関する新たな仲間、関わりある人々を増やす

2030年以後

2010年～2019年

1. 前期フェーズ  
2021年～2024年

大阪・関西万博  
2025年4/13～10/13

2. 後期フェーズ  
2026年～2030年

### 議題（3）

夜間景観形成支援制度について



## 神戸市夜間景観形成支援制度について

## 夜間景観形成支援制度のご案内

神戸市都市局景観政策課では、平成23年度に策定した神戸市夜間景観形成実施計画の事業の具体化を促進することを目的として、地域団体や民間事業者が行う実施計画に沿った施策や事業の実現に向けた取り組みに対して、夜間景観形成のガイドラインやルールづくりを支援する照明アドバイザーの派遣や、夜間景観の魅力アップや省エネ化につながる照明整備等に対して支援します。



## ◆ 対象

平成23年度に策定した神戸市夜間景観形成実施計画の対象エリア（都心・ウォーターフロントエリア）内で景観まちづくりに取り組む地域団体及び事業者。

※ 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体、暴力団または暴力団と密接に関係のある団体は対象外。提出のあった申請者名簿等を警察等関係機関への照会にあたって使用する場合があります。

## ◆ 支援制度の概要

	①夜間景観形成アドバイザーの派遣	②夜間景観形成整備等への助成
概要	実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区※等でのルールづくり等、及び照明改善等について検討する地域団体等に対し、専門的及び技術的な支援を行う。	実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区※等において夜間景観形成整備等に対して助成する。
要件	1. 地域団体の推薦が得られた内容であること。 2. 神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会の推薦が得られたものであること。 3. 原則、夜間景観形成整備等への助成に関しては、良好な夜間景観形成のためのルールやガイドライン等に基づいた整備等とすること。	

※重点地区とは、神戸市夜間景観形成実施計画に位置づけられた、特に優先的に取り組むべき地区をいう。

## ◆ お問い合わせ先

神戸市都市局景観政策課 西郷・黒田

●TEL：078-595-6727

●FAX：078-595-6805

●E-mail: [keikan@office.city.kobe.lg.jp](mailto:keikan@office.city.kobe.lg.jp)



## ① 夜間景観形成アドバイザー派遣のご案内

### 夜間景観形成ガイドラインやルールづくりを検討する

#### 地域団体等に専門家を派遣します

##### ◆ 概要

実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区等でのルールづくり等、及び照明改善等について検討する地域団体等に対し、専門的及び技術的な支援を行う。

##### ◆ アドバイザーの業務内容

- ①夜間景観の向上に向けた勉強会、まち歩き等の開催への支援
- ②重点地区等でのルール・ガイドラインづくりに向けた勉強会等の開催への支援
- ③重点地区等での具体的な場所での照明改善に向けた検討調査、実験等への支援  
(※予算の範囲内で派遣。)

##### ◆ 申込み方法

派遣を希望する対象地域の地域団体等の代表者は、市と事前相談の上、下記の書類①、②に必要事項を記入、押印して書類③、④とともに神戸市都市局景観政策課に提出してください。

##### 【必要書類】

- ①「夜間景観形成アドバイザー派遣申請書」(様式第3号の1)
- ②「夜間景観形成アドバイザー派遣申請者名簿」(様式第3号の2)
- ③「地域団体等の規約」
- ④「地域団体等の活動区域図」など

##### ◆ 要件・注意事項

- ・類似する他の助成との重複交付は不可
- ・派遣行為を行う場所における景観まちづくりに取り組む地域団体の推薦を得ること
- ・神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会の推薦が得られたものが対象となる

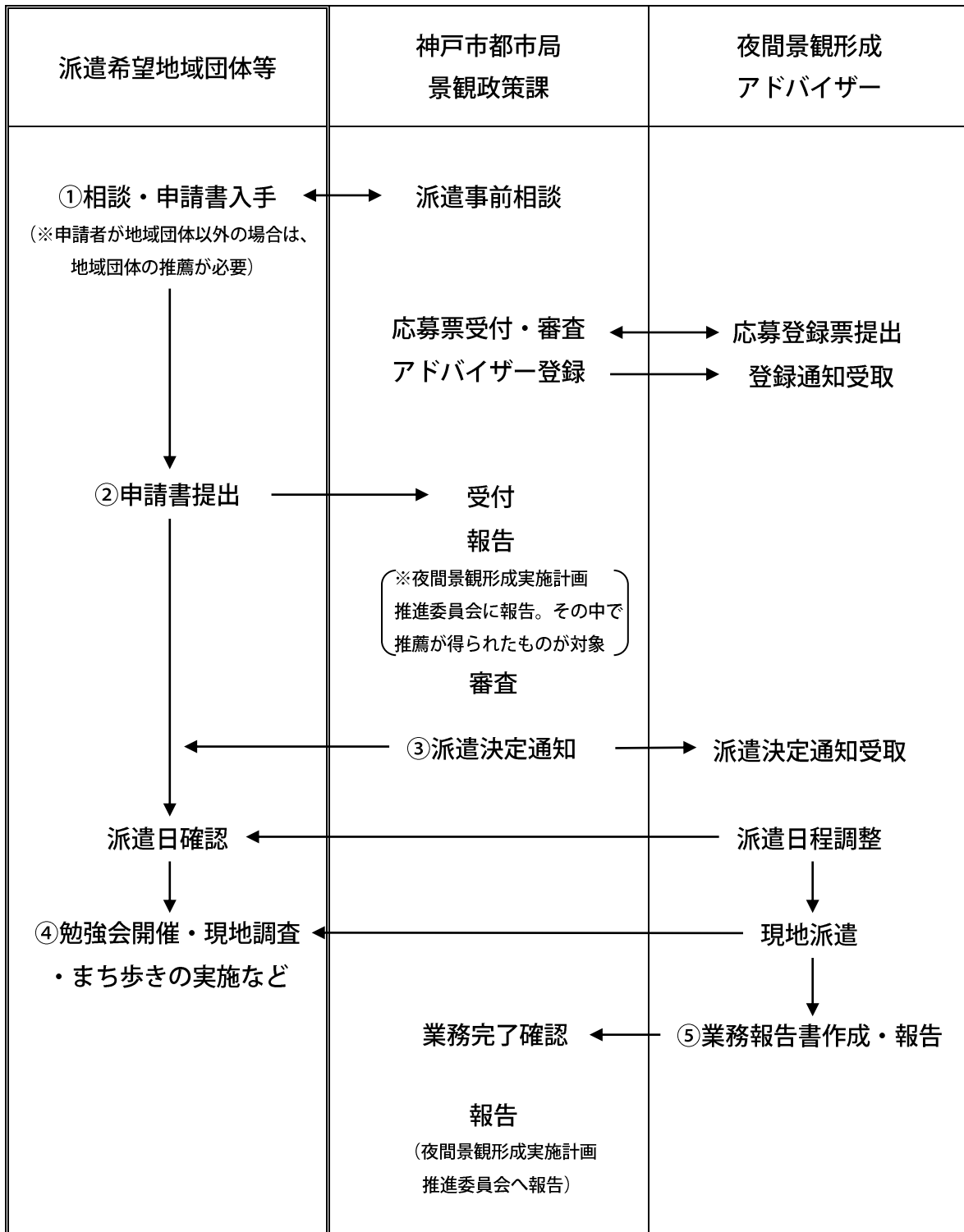
##### ◆ 受付期間

令和3年度実施分は、令和3年5月6日(木)～令和3年12月22日(水)までに申請書を提出して下さい。



◆ 手続きの流れ

- ① 相談・申請書入手
- ② 「夜間景観形成アドバイザー派遣申請書」(様式第3号の1)及び関係書類を提出
- ③ 「夜間景観形成アドバイザー派遣決定通知書」(様式第4号の1)を受け取り
- ④ アドバイザー派遣実施(勉強会、夜間まち歩き、調査等実施)
- ⑤ アドバイザーより「夜間景観形成アドバイザー業務報告書」(様式第5号)を提出



## ② 夜間景観形成整備等助成のご案内

### 地域の夜間景観形成ガイドラインやルール等に沿った 夜間景観形成整備等に対して助成を行います

#### ◆ 概要

実施計画に基づいた良好な夜間景観形成のために、重点地区等において夜間景観形成整備等に対して助成する。

#### ◆ 助成対象内容

I ハード事業：設計・工事、運用及び修繕に関する経費（※1）

II ソフト事業：イベント等活動にかかる経費（※2）

（※予算の範囲内での助成。助成率 1/3 又は 1/2 以下（※3）、【ハード事業】上限 200 万円、【ソフト事業】上限 25 万円（又は 200 万円（※4））

<整備等イメージ>（※5）

・公共的空間におけるライトアップ及び夜間演出設備の整備、イルミネーションや夜間観光に繋がるイベントなど

- ※1 ライトアップ設備の電気代など助成対象行為の効果を発揮するために必要不可欠な運用にかかる経費については、最大3年間を限度として助成の対象とする。
- ※2 謝金、旅費、会場借料・会場整備費、資料作成費、通信運搬費、広告宣伝費、出展・出演料、アルバイト賃金、消耗品費、備品購入費、備品賃借料、雑役務費、委託費（最大3年間を限度とする）
- ※3 不特定多数の人が自由に利用できる広場や通路、施設など、公共的な性格をもつ空間（公共的空間）の整備については1/2以下とする。ただし、下記※5の場合は1/3以下とする。
- ※4 特に夜間観光に資するイベントであると認められる場合は上限200万円とする。
- ※5 地域団体と連携した取り組みとして、建物ライトアップを行う場合は、ハード事業の対象とする。

#### ◆ 申込み方法

市と事前相談の上、助成対象行為を行う場所における景観まちづくりに取り組む地域団体の推薦を経て、原則整備予定の前年度に、下記の書類①に必要事項を記入の上、書類②～⑦とともに神戸市都市局景観政策課に事前にエントリーしてください。

※ただし、当該年度に実施予定の場合はご相談ください。

#### 【必要書類】

I ハード事業	II ソフト事業
<ul style="list-style-type: none"><li>① 夜間景観形成整備等助成事前エントリーシート</li><li>② 附近見取り図</li><li>③ 配置図又は取付け位置図（整備又は取付け予定場所及び数量が明記されたもの）</li><li>④ 設計図面（平面図、立面図、構造図など）</li><li>⑤ 現況写真</li><li>⑥ 経費内訳書（経費がわかる見積書や積算書など）</li><li>⑦ 地域団体等の推薦書（※地域団体が申請する場合は不要）など</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>① 夜間景観形成整備等助成事前エントリーシート</li><li>② 附近見取り図及び事業範囲図</li><li>③ 事業内容の詳細がわかる資料（企画書、実施詳細計画書など）</li><li>④ 収支予算書及び経費内訳書（経費がわかる見積書や積算書など）</li><li>⑤ 現況写真</li><li>⑥ 団体概要及び活動履歴、団体の規約、団体構成員名簿</li><li>⑦ 地域団体等の推薦書（※地域団体が申請する場合は不要）など</li></ul>

#### ◆ 要件・注意事項

- ・類似する他の助成との重複交付は不可
- ・助成対象行為を行う場所における景観まちづくりに取り組む地域団体の推薦を得ること

- ・原則、良好な夜間景観形成のためのルールやガイドライン等に基づいた整備等とする
- ・神戸市夜間景観形成実施計画推進委員会の推薦が得られたものが対象となる

◆ 受付期間

令和4年度実施分は、令和3年5月6日(木)～令和3年7月30日(金)までに事前エントリーを行ってください。

※令和3年度実施分の受付は終了しています。

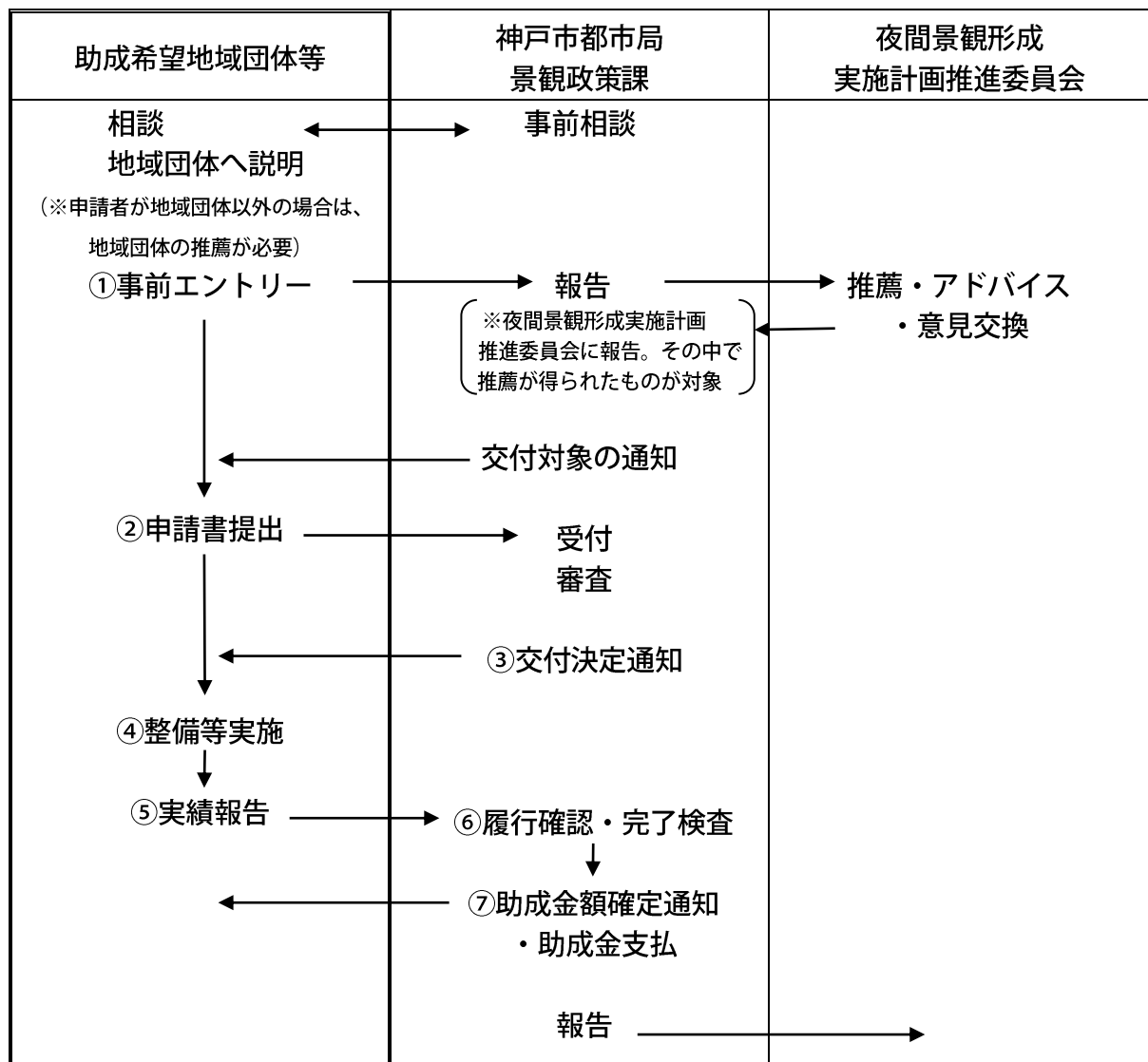
◆ 手続きの流れ

<整備予定の前年度(令和3年度)>

- ① 相談・必要書類を揃えて事前エントリー

<整備予定年度(令和4年度)>

- ② 「夜間景観形成整備等助成金交付申請書」(様式第6号の1又は6号の2)を提出
- ③ 「夜間景観形成整備等助成金交付決定通知書」(様式第7号)を受け取り
- ④ 夜間景観形成整備等を実施
- ⑤ 「夜間景観形成整備等助成金完了実績報告書」(様式第9号の1又は9号の2)を提出
- ⑥ 景観政策課で履行確認及び完了検査
- ⑦ 「夜間景観形成整備等助成金確定額通知書」(様式第10号)を受け取り





## 夜間景観形成支援制度

夜間景観形成整備等助成 予定案件 (令和4年度施行分)

No.1	～1000mの光の回廊～KOBELIGHT MESSAGE in 2022 ～ECO ANGEL
場 所	三宮駅南・光のデッキ回廊
申 請 者	三宮駅南・光のデッキ回廊委員会 事務局 乾 泉

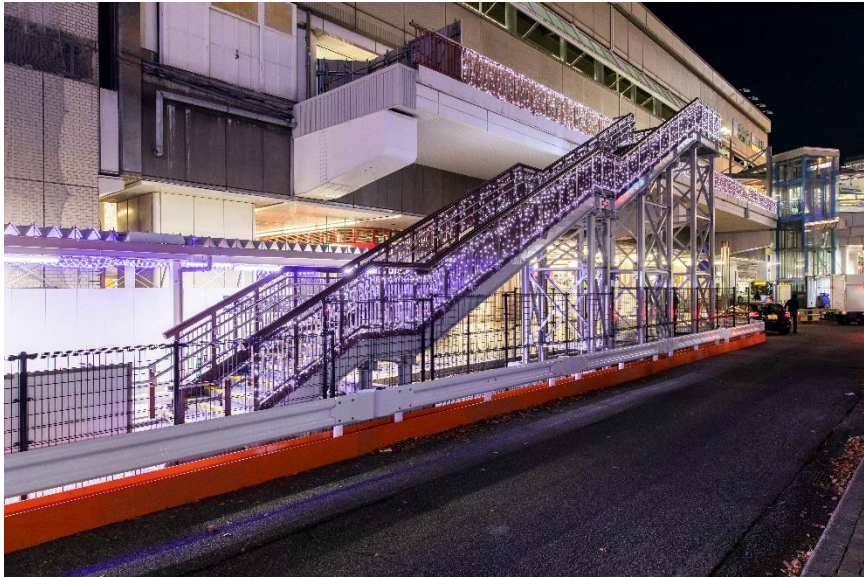
# 「～1,000mの光の回廊～ KOBE LIGHT MESSAGE in 2021 ～ECO ANGEL～」

2021年11月19日(金)～12月25日(土)

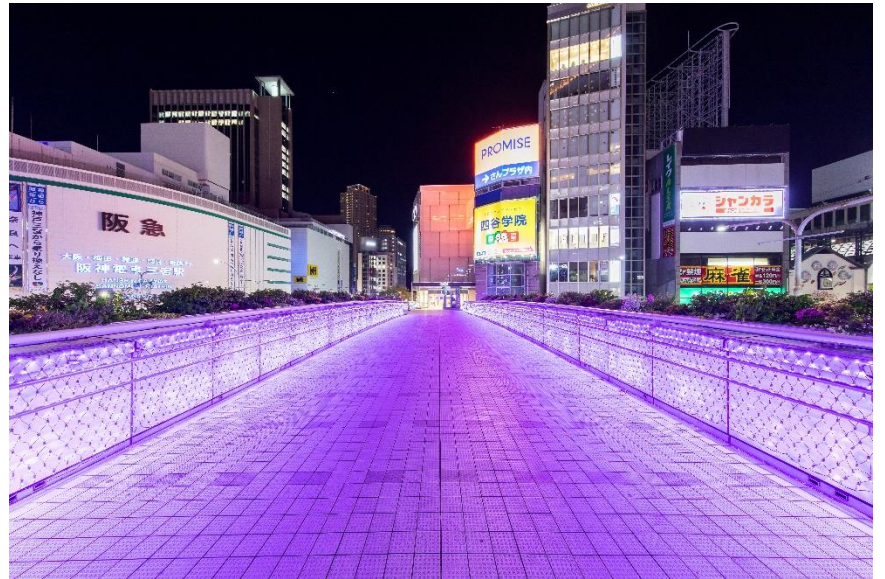
## 報告書



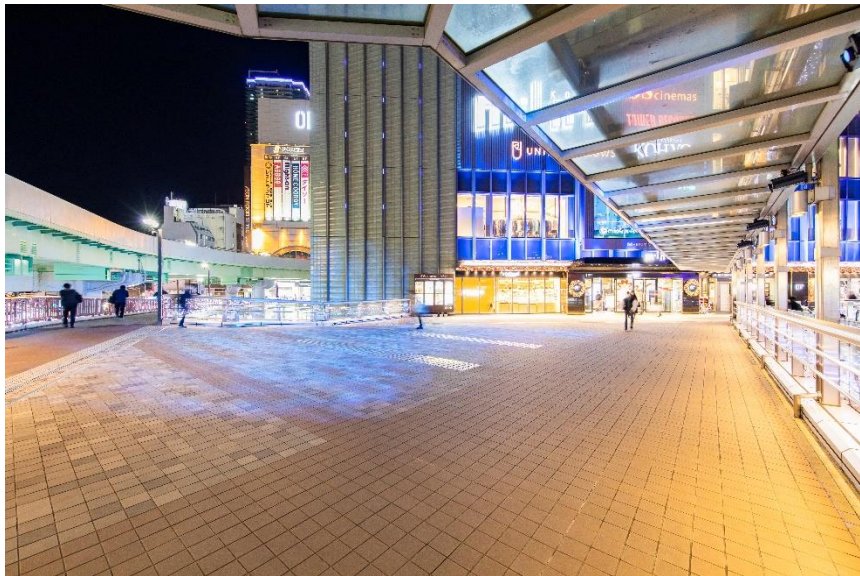










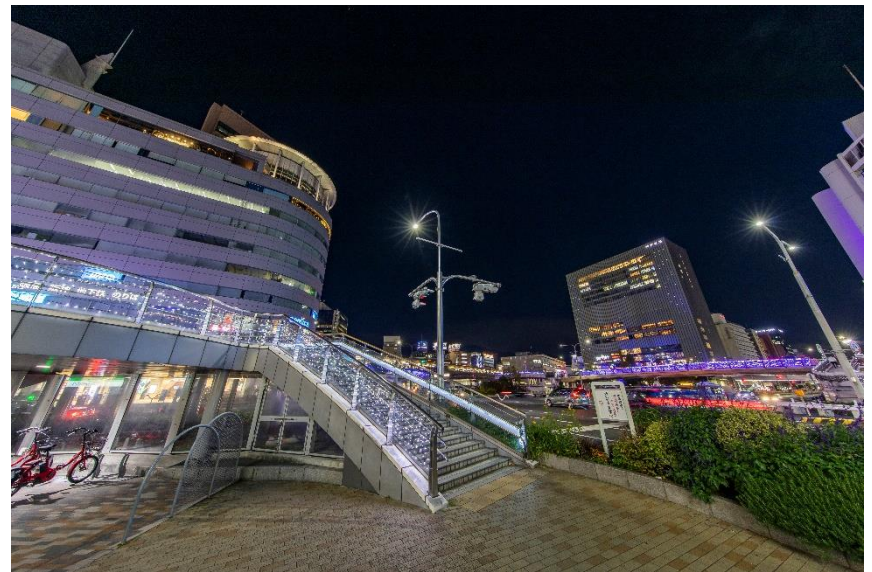
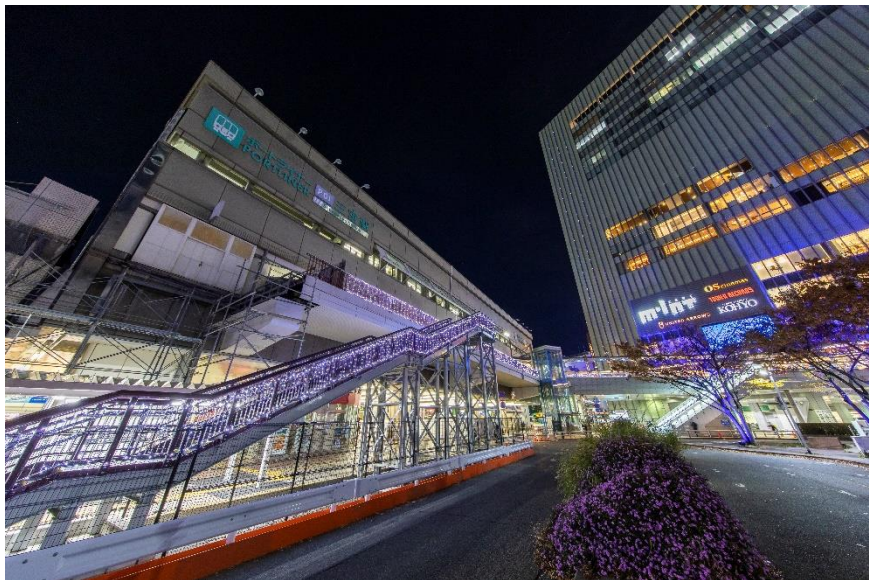




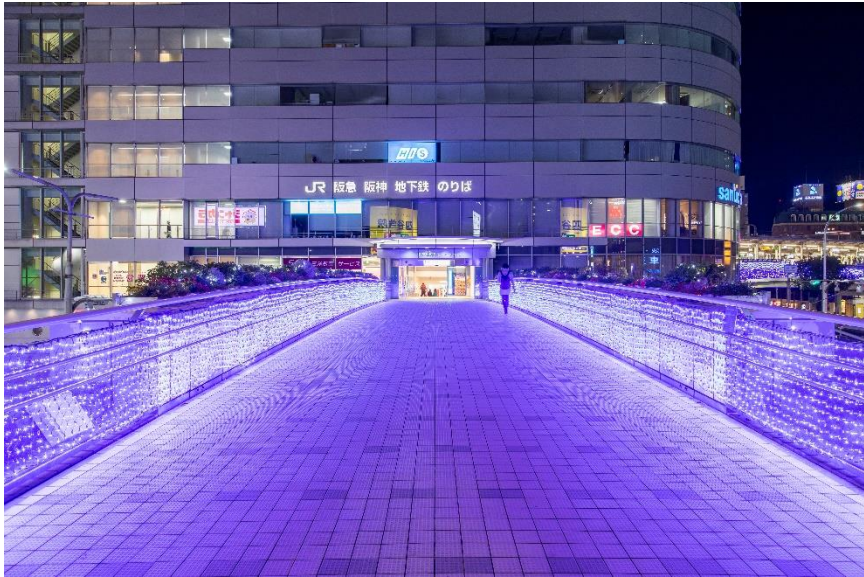
# 「～1,000mの光の回廊～ KOBE LIGHT MESSAGE in 2020 ～ECO ANGEL～」

2020年11月20日(金)～12月25日(金)

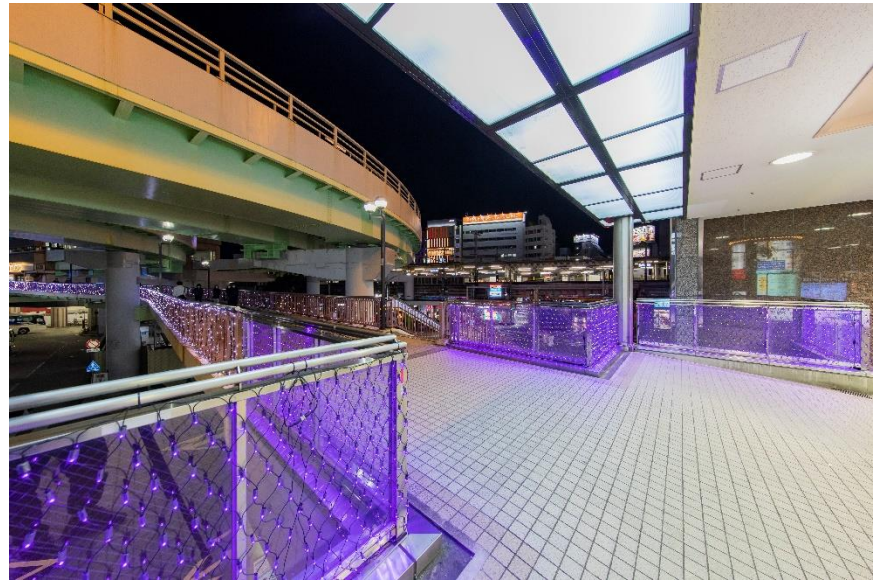
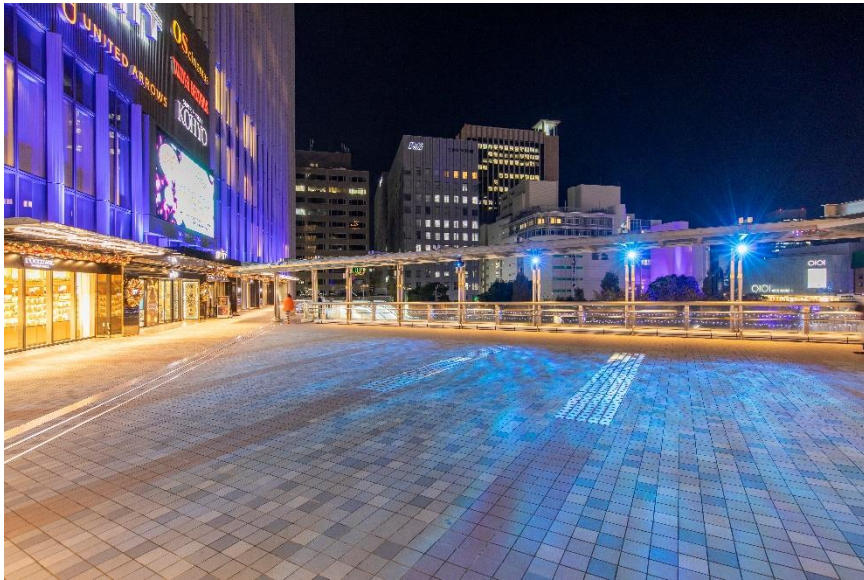
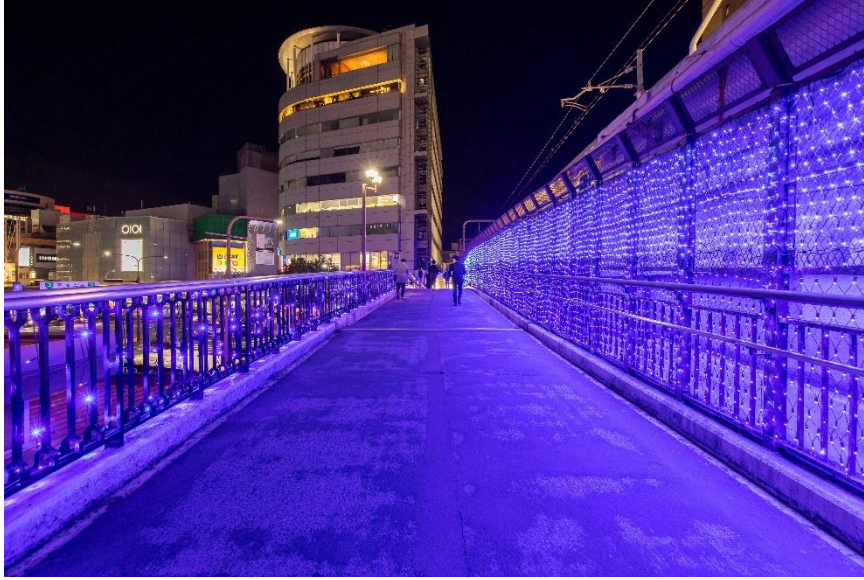
報告書



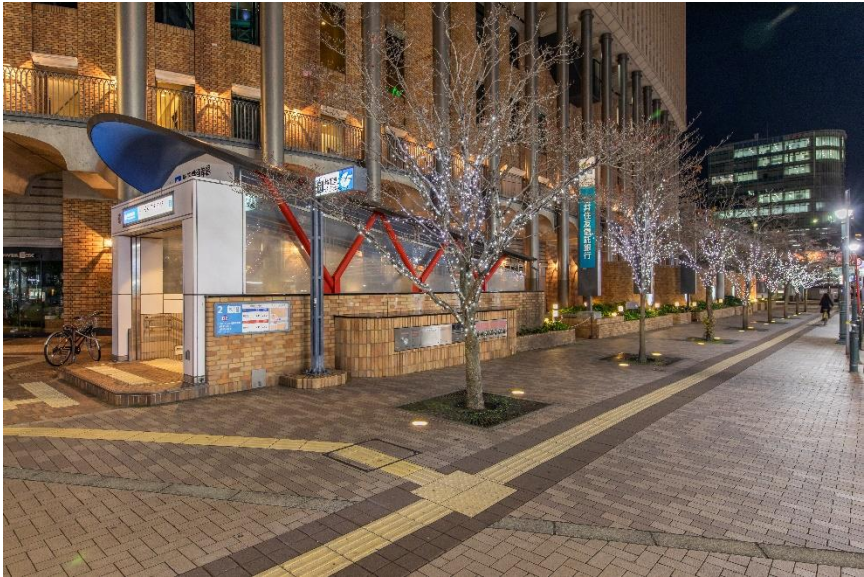












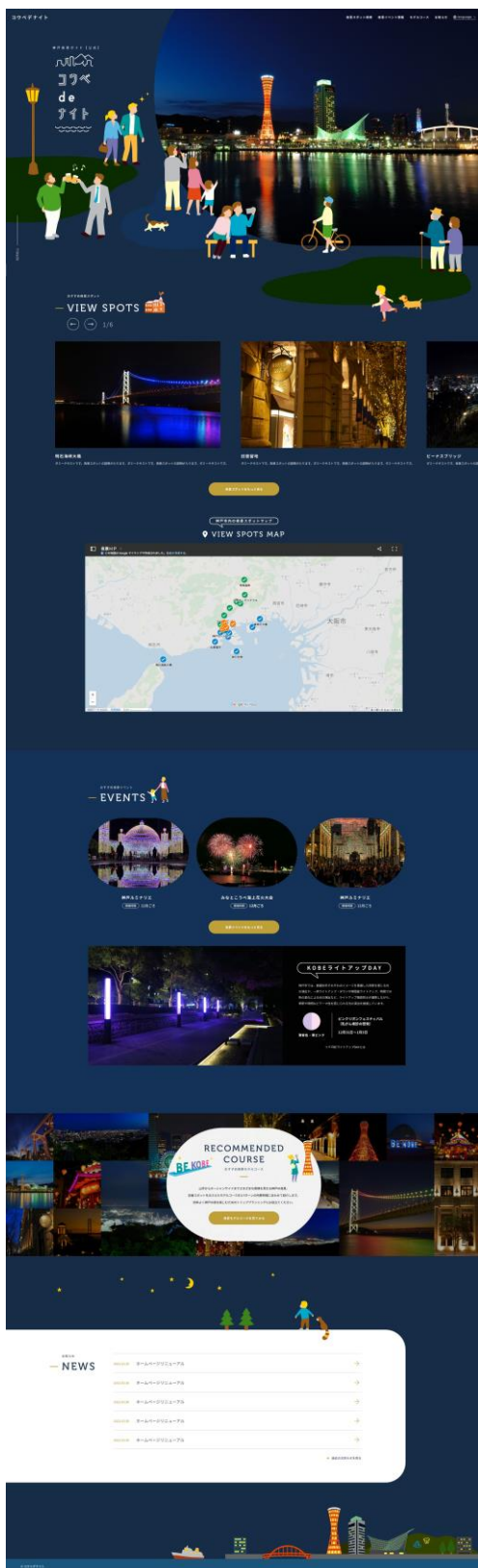


## 議題（４）

普及啓発について

## 都市局景観政策課

### ◆夜景ポータルサイトのリニューアル



▲PC版トップページイメージ



▲スマホ版トップページイメージ



コウベナイト

夜景スポット検索 夜景イベント情報 モデルコース お知らせ language

夜景スポット検索  
VIEW SPOTS

スポット検索の絞り込みが入ります。スポット検索の絞り込みが入ります。スポット検索の絞り込みが入ります。スポット検索の絞り込みが入ります。スポット検索の絞り込みが入ります。スポット検索の絞り込みが入ります。スポット検索の絞り込みが入ります。スポット検索の絞り込みが入ります。スポット検索の絞り込みが入ります。スポット検索の絞り込みが入ります。

絞り込み条件 カテゴリーを選択 こだわり条件を選択 キーワードを入力

検索

15件見つかりました。

並び順 おすすめ 最新日付

**ビーナスブリッジ**  
ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。

**promenade**  
ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。

**南京町**  
ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。

**神戸ハーバーランド**  
ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。

**メリケンパーク**  
ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。

**しおさい公園**  
ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。夜景スポットの情報が入ります。ダイナミックです。

▲おすすめ夜景スポット

コウベナイト

夜景スポット検索 夜景イベント情報 モデルコース お知らせ language

夜景モデルコース  
RECOMMENDED COURSE

山手からオーシャンサイドまでさまざまな表情を見せる神戸の夜景。定番スポットをおさええたモデルコースを30分間の所要時間にあわせて紹介します。飽きなく神戸の夜を楽しむためのトリッププランニングにお役立てください。

ショートコース  
**さくっとまちあかりコース**  
所要時間 約2時間  
神戸の代表的な観光スポットをコンパクトに盛りながら、まちあかりを楽しめます。アツセもよく、徒歩で回れるルートで、はじめて神戸を訪れる人にもおすすめです。

夜景モデルコースを見てみる

ミディアムコース  
**ゆったり定番めぐりコース**  
所要時間 約4時間  
神戸の夜景を一層できる山手エリアから、港町ならではの景色まで神戸らしさを満喫できます。ロープウェイ、バスともにバリアフリー対応で、どなたでも安心して移動が。

夜景モデルコースを見てみる

▲おすすめコース紹介